

弘済会

通刊149号
2026年4月15日発行

だ よ り

春

2026年度
の特集号



写真:「春風を泳ぐ」 撮影:三輪 佳子(奥多摩町立奥多摩中学校) 撮影場所:長野県阿智村

公益財団法人 **日本教育公務員弘済会東京支部**

〒102-0074 東京都千代田区九段南2丁目3番14号 靖国九段南ビル8階
TEL 03(5210)4201(代表) FAX 03(5210)3953
ホームページアドレス <https://www.nitkk.com/>



弘済会東京支部

検索

個人情報の 取扱に ついて

当誌「弘済会だより」の様々な事業にご応募いただく皆様に、下記の点を**ご理解の上お申し込み**いただきますようよろしくお願いいたします。

1. 当支部は、適正に取得した個人情報を当支部の目的事業(奨学、研究助成、福祉、教育文化、共済)の運営のために利用します。
2. 当支部は、個人データを提携会社・団体と共同して利用、委託会社・団体に提供することがあります。
3. 当支部は、適正に取得した個人情報を目的を同じくする弘済会関連団体(株式会社都教弘など)と共同して利用することがあります。
4. 当支部の個人情報の取り扱いにつきましては、日教弘本部のホームページもご覧ください。(<https://www.nikkyoko.or.jp>)

ごあいさつ

公益財団法人 日本教育公務員弘済会東京支部
支部長代行* 東 浩通

4月のさわやかな季節を迎え、2026（令和8）年度の新しい学びが始まりました。

私たち公益財団法人日本教育公務員弘済会東京支部は、学校、児童生徒と教職員の皆様に喜んでいただき、学校教育の下支えにつながる事業に取り組んでいます。今年度も、教育研究助成事業、奨学事業、花いっぱい運動支援助成や学校図書助成といった教育文化事業の一層の充実を図ります。加えて新たに園児・児童等向けの「スポーツパック」事業を開始します。各種の事業を様々な教育活動で活用いただきますようご案内申し上げます。

さて、今回の『弘済会だより149号』では、ジブラルタ生命保険株式会社（提携保険会社）による教職員向けの「年金セミナー」、事務職員対象の研修「退職期の教職員を支える～ 社会保険・税・年金等の手続きについて」、児童・生徒向けの「金融教育」、中学校の職場体験の取組を紹介しています。どれも好評をいただきました。私たち弘済会東京支部と提携保険会社ジブラルタ生命保険は、今後も連携協力しながら、学校・子どもたち・教職員の皆さんを応援してまいります。

また、『2025（令和7）年度教育実践論文集録 第4集』を2月下旬に各学校へお届けすることができました。ぜひご覧いただき、工夫を重ねた素晴らしい教育実践の数々を共有していただくとともに、今後の実践、ご自身の応募への参考につなげていただければ幸いです。

おかげさまで、日本教育公務員弘済会は、日本に5,600近くある公益財団法人の中で助成規模は第4位と屈指の助成実績であり、東京支部もその一翼を担っています。これもひとえに協力団体となっただいていただく校長会、副校長会、事務職員会をはじめとする各教育関係団体のご理解と、本会の趣旨にご賛同いただき日教弘会員となり教弘保険にご加入いただいている全国50万人・東京都2万4,000人の皆様のご協力の賜です。心より御礼申し上げます。

弘済会東京支部は、皆さんのお力になれるよう努力を続けていきます。当支部の諸事業にご理解ご協力をくださいますようお願いいたします。

*東京支部長小嶋広行が令和7年12月に急逝したため、幹事会の議を経て残任期間について東浩通が支部長代行として引き継いでいます。

目次

ごあいさつ	1	1. 研究助成事業	17
2025年度教育実践論文表彰式	2	①一般教育研究助成 ②教育実践論文 ③日教弘教育賞 ④研究大会助成	
ふれあい感謝状21の贈呈式	4	⑤団体教育研究助成 ⑥共済事業「ふれあい感謝状21」	
2026年度弘済会だより表紙写真入選発表	4	2. 教育文化事業	19
退職期の教職員を支える事務職員向け研修会	5	①教育文化奨励金 ②文化・芸術・スポーツの振興	
教職員向け年金セミナーのご紹介		2026年度弘済会花いっぱい運動支援助成実施	20
～文京区立金富小学校～	6	新事業『弘済会スポーツパック助成』をご紹介	20
インターンシップのご紹介		3. 奨学事業	21
～東京都立足立西高等学校～	7	①2026年度大学給付奨学生（予約型）募集	
金融教育のご紹介		②2026年度分の大学生等貸与奨学生募集	
～足立区立扇小学校～	8	③2026年度分の高校生給付奨学生募集	
～大田区立矢口西小学校～	9	4. 福祉事業	22
～立川市立第九小学校～	10	①ディア・エヴァン・ハンセンご招待 ②東京ヤクルトスワローズ戦ご招待	
～三鷹の森学園三鷹市立第五小学校～	11	③都響の演奏会ご招待 ④指定宿泊施設利用助成 ⑤結婚祝金	
～東京都立八潮高等学校～	12	⑥出産祝金 ⑦30歳祝品 ⑧40歳祝品 ⑨60歳祝品 ⑩人間ドック受診助成	
職場体験のご紹介	13	指定宿泊施設一覧表	27
～町田市立鶴川第二中学校～		新規加入者記念品	29
～町田市立成瀬台中学校～		昇任祝い・新採祝い	29
～町田市立南中学校～		大腸がん予防検査のご案内	29
2025年度 給付奨学金交付校一覧	15	「たすけあい」の輪を広げよう（日教弘会員募集）	30
2025年度〈学校区分〉一般教育研究助成校一覧	16	共済事業（提携保険事業）	31
2025年度〈個人区分〉当該者所属校等一覧	16	教弘保険・損害保険 資料見積請求	34

2025年度 教育実践論文表彰式 を行いました。

「2025(令和7)年度教育実践論文表彰式」を2025(令和7)年12月6日大妻女子大学千代田キャンパスで開催しました。

本年度は、73編の応募論文について審査を重ね、「最優秀賞2編」「優秀賞5編」「優良賞20編」「奨励賞43編」、計70編を選考しました。

弘済会東京支部長小嶋広行より各受賞者に表彰盾と副賞の目録を贈呈いたしました。受賞された皆様おめでとうございます。

なお、教育実践論文については「教育実践論文集録集」にまとめ、各学校へお届けいたしました。ぜひご覧いただき日々の教育活動やご自身の応募への参考につなげてください。

また、当支部ホームページに集録の全頁を掲載しています。

受賞者は以下のとおりです。(敬称略)



氏名	賞	所属校	主題 ～副題～
河田 真一	最優秀賞	東京都町田市立つくし野中学校	公立中学校における部活動改革と地域連携 ～Tsukushino Community Club「TCC」構想と持続可能な部活動の実現～
藤江 敏郎	最優秀賞	東京都中央区立清海中学校	防災教育を通して育む生徒の主体性 ～避難訓練の改善を中心とした生徒の防災意識の向上と思いやりの心の醸成～
松岡 龍秋 菊田 歩希	優秀賞	東京都江戸川区立葛西中学校 東京都江戸川区立葛西小学校 (現任教 東京都小金井市立本町小学校)	小中連携による外国語(英語)教育の推進 ～小中併設校の特色を活かして～
宮田 正博	優秀賞	東京都板橋区立上板橋第二中学校	探究のスパイラルを繰り返し、生徒が自ら学び探究力を高める学校づくり ～総合的な学習の時間・特別活動・各教科で探究的な学びの充実を図る～
唐仁原 友紀	優秀賞	東京都立高島高等学校	定量的・定性的なコンピテンシー評価を介在させた継続的学習プログラムの開発 ～生徒の学びの姿を積極的にデザインする探究学習の一例として～
水野 雄人	優秀賞	東京都立東久留米総合高等学校	夜間定時制高等学校の公民科における課題解決型学習(PBL) ～消費者教育の視点から～
坂本 慎二	優秀賞	東京都立足立特別支援学校	特別支援学校における国際交流の実践 ～仲間を大切に思ふ活動の軌跡～
石倉 富男	優良賞	東京都八王子市立第四小学校	健康で命を大切にする子の育成 ～体育健康教育の推進を通して～
木村 文彦	優良賞	東京都江東区立八名川小学校	「校長教室」誰にでも居場所のある学校 ～校長がチームの一員になる時～
平野 正隆	優良賞	東京都品川区立三木小学校	話す子・聞く子・つなぐ子が育つ教室づくり ～算数科における対話的説明の実践を通して～
笹川 皓紀	優良賞	東京都板橋区立下赤塚小学校	「やってみよう!!」を原動力にした地域への愛着心を高める総合的な学習の時間 ～プロジェクト型学習(PBL)によるプロジェクトチームの探究を通して～
丹沢 茂樹	優良賞	東京都三鷹市立東台小学校	特別支援学級に在籍する医療的ケア児を担当する看護師と学級担任との効果的な連携 ～看護師へのインタビュー調査と医療的ケア児の教育実践を通して見えてきた現状～
鈴木 彩	優良賞	東京都港区立芝浜小学校	情報活用能力の育成を図る読書指導の改善・充実 ～開校3年目の新設校における学校図書館機能の最大限の活用～
隅谷 佐知子	優良賞	東京都小平市立小平第七小学校	学びを支え、より良い人間関係を形成する校内OJT ～教え、学び合うミニ研修会を通して～
山中 真岐	優良賞	東京都立中央区立明石小学校	ICT活用で進化する子どもの学びと教師の働き方 ～ICT機器を活用した指導、働き方の工夫～
澤田 善哉 澤口 剛司 阿部 泰己	優良賞	東京都江東区立枝川小学校	特別支援学級における食育を核とした児童の主体性の育成 ～給食指導から広がる学びの世界と支援の好循環～
小川 功介	優良賞	東京都北区立王子第五小学校	社会に開かれた教育課程の構築を目指して ～地域とつながる統計的探究を核とした教科横断的な総合的な学習の実践～
加藤 寛之	優良賞	東京都大田区立徳持小学校	自己肯定感が育つ学級づくりの工夫 ～特別支援教育と通常学級をつなぐ学級経営の手立ての模索～
山崎 翔	優良賞	東京都板橋区立志村第三小学校	自律的な話し合いによる児童の「情報活用能力」の育成 ～総合的な学習の時間におけるタブレットを活用した実践を通して～
川原 爽	優良賞	東京都小平市立小平第十五小学校	コミュニケーション能力を高める国語科「話すこと・聞くこと」領域における授業実践 ～児童の苦手意識やつまずきを基にした手だての考案～
金子 南	優良賞	東京都足立区立綾瀬小学校	学校栄養職員が家庭と連携する手だてについて ～PTAとの協力及び実態調査に即した情報発信の工夫を通して～
齋藤 由美子	優良賞	東京都足立区立千寿桜堤中学校	言語活動を通じた表現力の育成 ～安心感のある授業づくりと自律心、主体性の向上を目指して～
伊藤 夏絵	優良賞	東京都国分寺市立第三中学校	書くことを日常に～中学生の表現力を育む継続的指導の試み ～中学校国語科・朝読書時間の活用方法～
小林 順子	優良賞	東京都墨田区立吾帰立花中学校	中学校英語教員による小中連携の実践と成果 ～小学校英語検定教科書を活用した出前授業の取組～
平岩 義浩	優良賞	東京都江戸川区立松江第五中学校	特別支援学級における生成 AI 活用による短歌創作 ～インクルーシブ創作活動の可能性～
西園 淳史	優良賞	東京都葛飾区立一之台中学校	中学校英語科における生徒の「話す力」を伸ばす系統的な指導 ～東京都「スピーキングテスト(ESAT-J)」と関連付けた帯学習を中心として～
齊藤 翔	優良賞	東京都西東京市立保谷中学校	YouTube実験動画を軸にした関心・理解・主体性を高める理科授業 ～GIGAスクール時代の映像活用による学習の再構築～

壬生 凪紗	奨励賞	東京都墨田区立緑幼稚園	遊びたい! 続けたい! またやりたい! ～思わず体を動かしたくなる環境と教師の援助～
東 みどり	奨励賞	東京都板橋区立中根橋小学校	ポストコロナの学校生活について ～コロナ禍で過ごした6年生の3年間の意識調査をもとに～
新貝 朗	奨励賞	東京都江東区立第二辰巳小学校	金融教育カリキュラム・マネジメントの浸透 ～全校Meet朝会～お金の話朝会を通して～:3年間の取組～
井上 大輔	奨励賞	東京都荒川区立第六日暮里小学校	楽しく前向きに迎える100周年記念事業への組織運営 ～地域・教職員と連携した副校長としての取組～
進藤 智洋	奨励賞	東京都府中市立住吉小学校	たくましい子を育む「未来へつなぐ2020レガシー」の取組について ～オリンピック・パラリンピック教育のその後～
東京都東村山市立 小学校副校長会 代表 忽那 真	奨励賞	東京都東村山市立野火止小学校	中堅教員が活躍するウェルビーイングな学校づくり
小田 康介	奨励賞	東京都荒川区立尾久西小学校	児童の「学ぶ力」を引き出す、歌唱の授業づくり ～知識の「記号接地」を通して「思考力・判断力・表現力」の育成を目指した、小学校第4学年「とんび」の実践～
中村 真也	奨励賞	東京都羽村市立羽村東小学校	東京方式習熟度別指導を生かした算数の一斉授業導入の効果と指導力向上への影響 ～レディネステスト廃止と単元ゴールを見通す授業改革による主体性の育成～
久保山 紗弓	奨励賞	東京都中野区立立谷戸小学校	主体的な読み手を育てる指導方法の工夫 ～文学的文章の読みを通して～
加藤 由希子	奨励賞	東京都荒川区立瑞光小学校	私の「推し(詩)」をプロデュース ～子どもたちが主役の「詩」の味わい方～
青木 和貴	奨励賞	東京都港区立芝浜小学校	開校4年目の芝浜小学校における生活指導について ～児童が自主自律した態度と心を育むための組織的アプローチ～
増田 美代子	奨励賞	東京都東村山市立八坂小学校	社会性や豊かな人間性を育む学級活動 ～特別支援学級における「誕生日会をしよう」の取り組みを通して～
高橋 恵美子	奨励賞	東京都練馬区立上石神井北小学校	学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う算数授業 ～卒業生のリクエスト給食のアンケート結果の分析を通して～
矢野 薫	奨励賞	東京都大田区立池上第二小学校	主体的・対話的な学びを通して、自分の見方や感じ方を深める鑑賞の活動の探究 ～表現活動から雪舟「山水長巻」と龍子記念館での鑑賞活動をつなげる～
金井 花子	奨励賞	東京都東村山市立秋津東小学校	発達障害傾向の児童に向けた特別支援教室における音楽療法 ～他者とのかわわりを促進するオートハープ活動～
飯島 晶子	奨励賞	東京都東久留米市立第六小学校	通級指導学級における読み書き指導と支援の一例
阿部 直樹	奨励賞	東京都練馬区立中村小学校	自ら進んで学び、進んで対話する児童の育成 ～探究学習(PBL)を用いた課題設計の工夫について～
佐治 豊彦	奨励賞	東京都日野市立日野第三小学校	これからの未来に適應する学校教育について ～子供たちが未来を豊かに過ごせるように～
藤田 萌美	奨励賞	東京都江東区立南陽小学校	Well-beingを意識した体育授業におけるAARサイクルとICT活用を通じた児童の主体的な学びの深化 ～「跳び箱運動 レインボーピック -My Goal My Start My Medal-」の実践を通して～
田中 由美	奨励賞	東京都国分寺市立第八小学校	特別支援教室における在籍学級担任や保護者との連携に関する実践報告 ～児童自身、担任、保護者の困り感を視点にして～
益子 茂子	奨励賞	東京都西東京市立中原小学校	児童の実態に合わせた縦割りグループでの自立活動の実践 ～特別支援教室の指導を参考にした自閉症・情緒固定学級の取り組み～
久良木 優有	奨励賞	東京都杉並区立八成小学校	「キャリア・パスポート」を活用した学級活動(3)の実践 ～小学校における児童の主体的な学校生活の向上を促進する取組～
有野 正樹	奨励賞	東京都昭島市立拝島第三小学校	コミュニティ・スクールにおける学校事務職員の役割に関する実践的研究 ～学校運営協議会への関わりを通して～
岩村 繁夫	奨励賞	東京都町田市立鶴川第一小学校	面積図を活用した算数の授業改善 ～乗除の本質につながる面積図を授業に生かす～
伊藤 雅人	奨励賞	東京都江東区立亀戸中学校	デジタル時代の英語授業改革 ～評価の効率化と実践的会話活動の両立を目指して～
中里 直	奨励賞	東京都渋谷区立上原中学校	未来に広げる「陸・人・海」をつなげる探究学習 ～教師・生徒・地域が協働して未来の課題に挑む～
高田 裕行	奨励賞	東京都国分寺市立第三中学校	「地域」と「未来」をデザインする学び ～特別支援学級におけるカブスモデルデザインを通じた地域再発見とSDGs学習の実践～
今野 雅典	奨励賞	東京大学教育学部附属中等教育学校	協働的な学びの実現に向けて ～ありのままに子どもを見ることの大切さと難しさ～
大西 深雪	奨励賞	東京都荒川区立第九中学校	JSLカリキュラム - 教科と日本語指導を統合した英語授業実践 ～多言語背景の夜間中学校での取り組み～
片岡 正也	奨励賞	東京都中野区立北中野中学校	学びに向かう力、人間性等を育てる省察カードの設計と実践 ～中学一年国語 第一回考査6/20返却時6/27の省察カードに基づく記述分析～
岡本 鋭和	奨励賞	東京都立小金井北高等学校	探究活動を通じた主体的な学びの育成 ～「未来を創るCOKITA」総合的な探究の時間の実践と課題～
菊池 陽子	奨励賞	東京都立江戸川高等学校	司書教諭、国語科教諭として読書活動を充実させるために ～専任学校司書がない学校での司書教諭としての在り方を模索して～
反町 泰良	奨励賞	東京都立足立西高等学校	システムの活用が働き方改革と生徒の主体性向上に繋がった! ～簡易マニュアルを作成してみた。Teamsで1日1配信してみた。～
竹達 健顕	奨励賞	東京都立日野台高等学校	教員不足問題へのアプローチと高大連携カリキュラムへの期待 ～教員養成課程入学後に生じるリアリティショックに関する調査研究を通して～
飛田 牧弘	奨励賞	東京都立八王子北高等学校	「わかる」「できる」で自尊感情の高揚を目指す授業 ～授業観察の経験を自らの教育実践に生かして～
金山 裕紀	奨励賞	東京都立小松川高等学校	歴史総合における明治時代の娯楽を用いた教材化の試み ～「骨牌使用法:西洋遊戯」の「古絵」を題材として～
村上 慶仁	奨励賞	東京都立多摩工科大学高等学校	動画解析ソフト「Tracker」を用いた授業とVASによるアンケート評価 ～多摩工科大学高等学校における選択科目物理演習の一例～
藤田 泰子	奨励賞	東京都立千早高等学校	ICT端末を活用した探究的な学びの実践 ～言語文化・伊勢物語を題材に主体性を引き出す～
今村 航太 中島 龍平	奨励賞	東京都立羽村高等学校	多様な文脈をもつ生徒が在籍する高等学校における教員の自主的な授業研究活動 ～若手教員による授業研究の「サークル化」の試みと成果～
大沢 紘希	奨励賞	東京都立調布南高等学校	「公共」における法教育実践 ～授業で見てきた「自由権(人身の自由)」と「司法制度」に対する生徒の反応・感想～
富高 葵	奨励賞	東京都立科学技術高等学校	治具を用いた探究活動 ～科学技術科(1分野)の廃材から新たな知を創造する～
竹田 憲功	奨励賞	東京都立高島特別支援学校	特別支援学校中学部での生徒会活動(知的障害教育課程) ～学校生活での自治活動の充実～
清水 信光	奨励賞	あきる野市教職員研修センター	若手教員の授業力向上の指導に携わって ～いくつかの課題と深い学びを促す授業づくりについて～

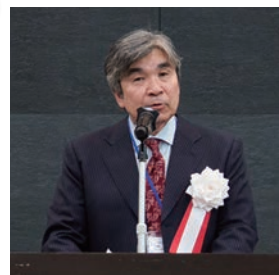
「2025年度第22回ふれあい感謝状21」の贈呈式が行われました。

「ふれあい感謝状21」は東京都教職員互助会との共催事業で、子ども達の育成に努力を重ね、成果を上げている教職員やグループ・団体を応援しています。

「ふれあい感謝状21」の贈呈式が令和8年1月23日、ソラシティカンファレンスセンターで行われ、受賞者に感謝状を贈呈いたしました。

今年度は、23のグループ・団体から応募があり、特別賞1件、優秀賞20件、奨励賞1件が選考されました。

今年度も沢山のご応募お待ちしております。



体験活動・社会貢献活動部門

優秀賞 千束スクールサポーターズ (台東区立千束小学校)	優秀賞 ひらいブックサポーター (日の出町立平井小学校)	優秀賞 園芸部 (世田谷区立桜丘中学校)
優秀賞 中根橋農園プロジェクト (板橋区立中根橋小学校)	優秀賞 地域貢献プロジェクトチーム (府中市立府中第十中学校)	優秀賞 江戸川区立春江中学校
優秀賞 サンシティ・グリーンボランティア (板橋区立緑小学校)	優秀賞 東金町中学校 学校地域応援団 (葛飾区立東金町中学校)	優秀賞 泉新小 あそびの城 (練馬区立泉新小学校)
優秀賞 八小グリーンボランティア (国分寺市立第八小学校)	優秀賞 みんなの壁画プロジェクト (東京都立八王子南特別支援学校)	優秀賞 多西小学校鼓笛隊 (あきる野市立多西小学校)
優秀賞 福生二小PTA×くまっ子応援団 (福生市立福生第二小学校)	特別賞 井口小&井口フレンド 「ウクレレパラダイス」 (三鷹市立井口小学校)	優秀賞 地域貢献プロジェクトチーム (府中市立府中第十中学校)
優秀賞 江東区立八名川小学校 ウイークエンドスクール	優秀賞 大田区立大森第三中学校 学校運営協議会	優秀賞 開校20周年記念 イベントプロジェクトチーム (東京都立田園調布特別支援学校)
優秀賞 学校応援団羽小CS (大田区立羽田小学校)		

部活動・クラブ活動部門

優秀賞 武蔵野市立第一小学校 吹奏楽団
優秀賞 タグラグビークラブ白小フェニックス (府中市立白糸台小学校)
優秀賞 町田市立堺中学校 陸上競技部
奨励賞 調布粕江合唱団 郷土部 跳鼓舞 (東京都立府中けやきの森学園和太鼓部への活動支援)



2026年度 弘済会だより

表紙写真の入選作品を発表します。

4月号

通刊149号

「春風を泳ぐ」

奥多摩町立奥多摩中学校
三輪 佳子様



場所：長野県阿智村

7月号

通刊150号

「標高3200m
からのご来光」

友の会会員
豊田 善敬様



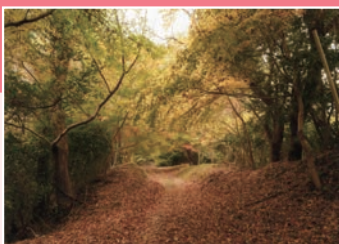
場所：富士山須走口本七合目

10月号

通刊151号

「秋深し」

東久留米市立第六小学校
石崎 世紀子様



場所：奥湯河原

1月号

通刊152号

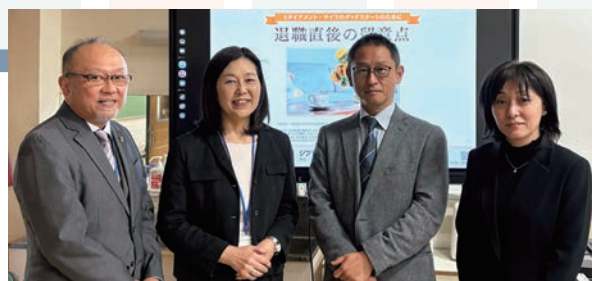
「赤富士」

元狛江市立狛江第三中学校
稲垣 信博様



場所：富士宮市田貫湖

退職期の教職員を支える 事務職員向けの 研修会を行いました



北島参事 堀内様 守屋校長 門松様
ジブラルタ生命保険株式会社
品川支社 地域振興マネージャー

目黒区立 下目黒小学校

目黒区教育会学校事務部門部代表（部長）
校長 守屋 大貴 先生



おそらく多くの教職員は、自身の給与体系や退職金の金額、退職後の手続き等について、気になっていてもよく分からない状態だと思います。私もその一人です。そのようなところに今回の「退職期の教職員を支える～ 社会保険・税・年金等の手続きについて」の研修に参加できたことは、幸運でした。講師の地域振興マネージャー堀内園子様には資料を用意していただき、制度の更新にともなう変更点を含めて、退職期の制度や手続きについて解説していただきました。本研修に参加した本区の事務職員は、各学校で教職員からの質問に答えたり手続きを進めたりすることに、さらに自信をもてる機会になりました。日本教育公務員弘済会東京支部の皆様、快くご対応いただきまして、誠にありがとうございました。

目黒区立 油面小学校

目黒区教育会学校事務部門部代表
事務主任 門松 君恵 様



この度は、弘済会東京支部の北島参事より、教職員を支える事務職員向け研修会のご提案をいただき、本研修会を開催いたしました。長年学校現場でご尽力されてきた先生方にとって、退職は誰もが通る大きな節目であり、同時に将来への不安を感じやすい時期でもあります。そのような中で、私たち事務職員が制度を正しく理解し、温かい支援の手を差し伸べることは、先生方の不安を少しでも軽減し、最後まで安心して教育活動に専念できる環境を整えるために、大変意義のあることだと考えております。研修会では、退職後の諸手続きや注意点など、先生方の生活に直結する内容をご説明いただきました。事務室が単なる手続きの窓口ではなく、先生方のこれまでの歩みに寄り添い、次のステップへ安心して踏み出していただけるようサポートするための貴重な学びとなりました。ご協力・ご講義いただきました北島参事やジブラルタ生命保険の皆様にご心より感謝申し上げます。



ジブラルタ生命保険株式会社
品川支社 地域振興マネージャー
堀内 園子 様

学校の事務ご担当の方は、特に1～3月にかけての時期、退職予定の教職員の方々に対して様々な事務手続きのご案内があります。各種制度自体も毎年少しずつ変更もあるので知識の更新は必要になりますが、事務ご担当の方の経験

値や時間の有無によって均一な更新が難しい部分も多いと伺います。今回の講習会では、教職員の定年退職後の働き方も考慮した内容で健康保険制度を中心に年金や税金などに関して最新の情報をお伝えしました。ご参加の皆さまにはとても熱心にお聞きいただき、少しでもお役に立てたのであれば嬉しく思います。同時にこれからも、時期を問わずに学校の先生方へ様々な情報をいち早くお伝えすることの大切さも実感しました。

教職員向け

年金セミナー

のご紹介

将来への備えを考える 教職員向けセミナー

文京区立金富小学校



室本副校長 岩崎校長 畑江LC (旧姓:今井) 北島参事
ジブラルタ生命保険株式会社
東京第2支社 江東第五営業所

校長 岩崎 政弘 先生

「教職員から好評だった」というお話を、実施した学校の校長先生よりお聞きしましたので、本校でも北島参事と今井LCにお願いし、教職員向けに「年金セミナー」を開催していただきました。

私自身教員時代は、仕事に追われ年金について真剣に考えておらず、退職前セミナーを受講した際に「もっと早く知っていれば」と後悔しました。今回一人でも多くの先生方に聞いていただければと思い、声掛けいたしました。

未来に対して明確な見通しをもつことが、仕事へのやりがいにつながる。セミナーを受講した先生方の顔つきに、手ごたえを感じました。

貴重な機会をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。



國司 先生

年金やiDeco、NISAなど投資の仕組みについて以前から関心はありましたが、なかなかお話を聞く機会がなかったので、今回学校で開いていただけてありがたかったです。

セミナー後に、個別で今井LCに年金の資産をしてもらったりと、今後のことを考える良い機会になりました。

渡邊 先生

今後必要になってくるものを見つめ直す機会になりました。実際にお金の置き場所について行動に移すことができました。

また、将来いくらあったら自分の思い描く「第二の人生」を送れるのかというワクワクする目標がハッキリとしました。

安定した職業とは言えども、ライフプランを考えると年金だけでは足りないなあと、お金も健康も大事にしようと思いました。

諸橋 先生

お金のことについて考えるきっかけになりました。自分自身だけでなく家族や友達にも年金や将来についてどう考えているのか聞きたいなと思いました。

セミナー後、個別で今井LCからお話を伺い、高度障害時にいくら社会保障が出て、いくら不足があるのかシミュレーションしていただきました。将来のことを考える良い機会になりました。

ジブラルタ生命保険株式会社
東京第2支社 江東第五営業所

畑江 愛子 LC (旧姓:今井)

たくさんの先生方にご参加いただき、ありがとうございました。

私自身、元中学校教員として現場に立っていた経験がありますが、日々子どもたちの未来を支えている先生方だからこそ、ご自身やご家族の将来設計についても、安心して見通しを持ってることが大切だと感じています。教育資金、住宅、老後、資産形成など、制度や数字を整理しながら“今どう動くか安心か”を一緒に考えることを大切にしています。ライフプラン全体を俯瞰して整えるサポートをしておりますので、気になることがあればお気軽にご相談ください。今後も先生方の安心につながる情報をお届けできれば幸いです。

インターンシップ のご紹介

進路意識の 向上につながる 取り組み

東京都立足立西高等学校

進路指導部 古賀 太紀 先生（現：東京都立淵江高等学校）



小田島副校長 康 LC 古賀先生 都倉校長

ジブラルタ生命保険株式会社
東京南支社 東京南第五営業所

ジブラルタ生命保険のインターンシップでは、主に金融や生命保険について学ばせて頂き、スライドを用いた説明もあって生徒も分かりやすいと好評でした。また、銀行は低金利である一方、株式や債券は資産が増える可能性がある反面、リスクを伴うことなど、金融の基礎について理解を深めることができました。さらに生命保険を通して顧客の人生設計に寄り添う仕事のやりがいや意義についても学ぶことができました。今回の経験を通して、生徒が進路を考え主体的に行動するうえで、インターンシップは非常に重要な機会であると改めて実感いたしました。貴重な機会を提供してくださったジブラルタ生命保険の皆様へ、心より感謝申し上げます。



生徒達の声



今回、お金について学んだことで、ただ銀行に預けておくだけでなく、増やす方法があることを知りました。これからはお金の使い方や増やし方についてしっかり考え、無駄なく有効に使っていきたいと思いました。また、一つの会社の中にはさまざまな仕事があり、それぞれが大切な役割を担っていることが分かりました。一人ひとりの行動がお客様に影響するため、責任が大きく、とてもやりがいのある仕事だと感じました。

これまで生命保険についてはあまりよく分かっていませんでしたが、話を聞いたり、がんに関する動画を見たりする中で、保険の大切さを知ることができました。また、実際の職場では、一人ひとりが自分の仕事に責任を持って取り組んでいる様子が印象的でした。自分もタイピングで住所を入力する作業を体験しましたが、思っていたより大変で少し疲れました。でも、やってみると意外と苦ではなく、自分にも向いているかもしれないと思いました。

将来は警察官になりたいと考えていますが、もし別の道に進むことになったら、このような会社で働くのもいいなと思いました。



最初にアイスブレイクがあったことで場の雰囲気や和らぎ、みんなで楽しく参加することができました。金融教育については少し難しいと感じる部分もありましたが、新しいことを知ることができ、理解も深まってよかったです。また、本社のビルはとて大きく、実際に目の前で見たときはとても驚きました。中に入ると少し緊張感のある空気でしたが、社員の方々が真剣に仕事に向き合っている姿が印象的でした。その様子を見て、自分も将来このような環境で働きたいと思うようになりました。



ジブラルタ生命保険株式会社
東京南支社 東京南第五営業所

康 裕未 LC

午前中は営業部門で職員達が日々どんなミッションを持ってお仕事をしているのかを学び、午後の本社訪問では、顧客サポート部門の見学やタイピング教室での実務体験を通して、同じ会社内でも各部門で様々な役割分担をしながら、顧客の保障や金融資産を守る為に全力で働いているということを感じていただけたのではないかと思います。今後も継続的にご協力させていただき、一人でも多くの生徒さんや先生方のお役に立てたら幸いです。私自身とても貴重な体験となり、生徒さん達と一緒に学ばせていただけたことを心より感謝いたします。

東京都立足立西高校からのご依頼で、1年生3名をジブラルタ生命にインターンシップでお迎えいたしました。

様々な職業がある中で、生徒さん達にとって将来の選択肢や見聞が広がれば、という気持ちで引き受けさせていただきました。

金融教育のご紹介

未来を生きる力を育む「金融教育」の推進

足立区立扇小学校



山本先生 千葉校長 康LC 中村先生 樋口先生
ジブラルタ生命保険株式会社
東京南支社
東京南第五営業所

校長 千葉 潤子 先生

学校公開中に5・6年生を対象とした「金融教育」を実施していただきました。心より感謝申し上げます。社会が大きく変化し、予測困難な時代において、「金融教育」の重要性が高まっています。金融教育は、未来の社会でたくましく、そして賢く生きる力を育むため、まさに生活に根差した教育です。

今回は「お金の役割とは」をテーマに大変貴重な学びの機会をいただきました。物々交換のお話から始まり、カードゲームの体験を通して、お金の役割について具体的な分かりやすい説明がありました。おかげで子供たちは積極的に質問に回答し、身近な出来事として捉えることができていました。

今回の授業で学んだ「お金を計画的に使う力」や「社会の一員としての責任感」は、子どもたちの将来の生活を豊かにする土台となります。ぜひ、次年度も継続した出前授業をお願いいたします。この学びを生かし、学校では引き続き、日常の学習活動の中で金融教育を推進してまいります。



主任教諭 樋口 のぞみ 先生

～「お金とは？」を実感しながら考えることができる授業～

普段、当たり前のように物を買ったりサービスを受けたりするために使われている「お金」。その「お金」がどのような働きをしているのかを、学ぶことができる体験授業を提供していただきました。

「お金」がどのようにして誕生したのかについて、児童とやり取りしながら、授業が始まりました。児童の関心が「お金」に向いていく中、カードゲームを通して、「物々交換だと欲しいものがなかなか手に入らない」ことを実感。そして、特別カードが登場し、その特別カードによって欲しいものがスムーズに手に入ることを学びました。その特別カードこそが「お金」でした。

今回、5年生の児童を対象に授業を行っていただきました。5年生の社会科では、日本の産業の学習を進めていきます。その中で、必ず「費用」「売り上げ」「利益」等、産業を発展させるために必要な「お金」に関する社会的事象がでできます。また、家庭科では、物やお金の使い方を、身近な買い物を通して学びます。そのような学習を進める中で、「お金とは？」を学べたことは、大きな収穫でした。来年度も継続して「お金」について考えることができる授業を提供していただけると、児童の学びがより深まることと思います。

税金や消費税について学んでみたい
です。

子どもたちの声



物々交換のゲームを通してお金の重要さがわかりました。

自分でお金を稼いでみたいです。

ジブラルタ生命保険株式会社
東京南支社 東京南第五営業所

康 裕末 LC

この度、足立区立扇小学校5年生・6年生向けに金融教育授業「お金ってなに？」を開催させていただきました。公開授業に合わせて、本来3時間の授業を1時間にまとめて欲しいというご要望があったため、学校のニーズに合わせて5年生と6年生の授業内容を少し変更しつつ、合計4クラス分の開催となりました。

ゲームやクイズなど、45分の間に飽き来ないように工夫しましたが、校長先生や担任の先生方のサポートもあり、想像以上に盛り上がったので私自身も嬉しかったです。とても短い時間ではありましたが、先生方のお仕事を疑似体験させていただき、改めて先生というお仕事の大変さ、尊さに頭が下がります。扇小学校では来年も引き続き金融教育授業を開催させていただく予定です。先生方の業務負担を少しでも軽減できるように今後もお手伝いできたら幸いです。

金融教育のご紹介

安心支える 助け合いの輪

～学校における金融教育の
充実を目指して～



堀内様 青木先生 櫻井先生 吾郷先生 水野谷 LC

ジブラルタ生命保険株式会社
品川支社 地域振興マネージャー

三宅先生

藤田先生

ジブラルタ生命保険株式会社
品川支社 品川第六営業所

大田区立矢口西小学校

校長 木村 啓一 先生

近年、支払い方法が多様化し、商品を現金で購入する子が減っています。買い物の経験について聞いたところ、「お菓子やプレゼント」「ペットのえさ」「アクセサリ」と話す子もいる一方、買い物はしたことがあるけれど現金を使って物を買ったことはないという子もいました。令和4年4月から成人年齢が18歳に引き下げられ、住宅契約を含むローン契約や証券口座開設等、親の同意なしにできることが増え、お金に関する学校教育への期待は大きくなっていると感じます。

今回、ジブラルタ生命保険株式会社のご協力をいただき、5年生の家庭科の授業で「お金の役割」について学習をしました。買いたいもの、行きたい場所、やりたいことについての意見は出ますが、必要なお金についての知識はほとんどありません。子どもたちは物々交換ゲームをとおして、お金の価値や役割、利便性に気付き、計画的・合理的な使い方について真剣に考える貴重な機会となりました。



子どもたちの声

お金の大切さについて、自分の思っている以上に大切で、また、危険なものだと感じました。

お金には、「交換機能」「貯蓄機能」「尺度機能」であることと、お金には使い方のルールがあり、買う人、売る人には義務と権利があることを知りました。

売買契約はお金を払ってから決まるものだと思っていたが、口約束だけで決まってしまうことに驚きました。

家庭科 櫻井 啓乃 先生

生活している中で必要不可欠であるお金ですが、授業前の子どもの実態は「お小遣いを計画的に使用できている子が少ない」というものでした。子どもの生活では、家計について考える機会はほとんどないため、お金の価値や重要性を実感しにくい環境にあると考えられます。そのため、今回の授業ではゲーム等での体験活動でイメージが湧き「限りあるお金を大切に使いしていきたい」「計画を立てて買い物をしていきたい」といった前向きな感想がありました。お金の必要性を理解したうえで重要性や適切なお金の使用方法に視点を向けることができている子が増えたと実感しています。生活をより豊かにするために、お金は必要不可欠です。子どもの実態や情勢に合わせた教材や指導で、小学生のうちから「自分事」として考えることのできる金融教育を進めていきたいと感じました。ありがとうございました。

ジブラルタ生命保険株式会社
品川支社 品川第六営業所
水野谷 珠紅 LC

お金は物やサービスと交換でき、みんなが安心して生活するための大切な道具です。本授業では物々交換ゲームを行い、お金がないときの不便さや、お金があることで交換がスムーズになる良さを、楽しみながら学びました。後日、休み時間にも子どもたち自らゲームに取り組んでいたと先生方から伺いました。

中学・高校へと進むにつれてお金を使う機会は増え、時代の変化とともに現金に触れる機会は少なくなっていくと考えられます。今は全て理解できなくても、それぞれのタイミングで授業のことをふと思い出し、使い方を工夫したり、必要性を自分に問いかけたり、あるいは誰かとお金の話を真剣にしてみたりするきっかけになれば嬉しいです。

この度はご協力いただきました先生方、誠にありがとうございました。

金融教育のご紹介

お金を考えて



使う力を育む



園田 LC 西原所長 茂木先生 押本校長 菅原 LC 庄司 LC
ジブラルタ生命保険 株式会社 東京第3支社 立川第一営業所
ジブラルタ生命保険 株式会社 東京第3支社 立川第二営業所
ジブラルタ生命保険 株式会社 東京第3支社 立川第二営業所
ジブラルタ生命保険 株式会社 東京第3支社 立川第一営業所

立川市立第九小学校

校長 押本 明文 先生

成年年齢の引き下げやキャッシュレス化の進展などを受け、児童生徒がその発達段階に応じて、金融経済に関する基本的な仕組みや考え方を身に付ける金融教育の重要性が高まっています。今回、「お金ってなに？」の出張授業のお話をいただき、ぜひ、子どもたちに体験してほしいと考えました。本授業で、子どもたちは、物々交換のカードゲームを通して、お金の成り立ちから体験的に学びました。お金の成り立ちから学ぶことは、お金の大切さに気付くために非常に効果的であったと思います。グループワークでは、お金の使い方についてしっかりと考えることができました。子どもたちにとって、「お金の冷蔵庫」という言葉も印象的であったようです。「お金の冷蔵庫」へのしまい方を通して、お金を無駄にしてしまわないように、すぐに必要なものと後で必要なものに分けて計画的に使うことの大切さに気付いていました。ジブラルタ生命保険の皆様、貴重な学習の機会をいただきありがとうございました。感謝申し上げます。

家庭科担当 茂木 雪子 先生

金融のプロの方々のお話に重みを感じ、聞き入る子どもたちの様子が見られました。児童の興味・関心を高め、盛り上げる演出が効果的でした。カードゲームのアイデアが素晴らしく、熱中して取り組んでいました。設定も身近な内容でイメージしやすく、考えるテーマとしてふさわしいものでした。私自身も昨今の「物やお金」の状況の変化を知ることができました。ご指導ありがとうございました。



子どもたちの声



お金をすぐに使わないで、もらった貯金をやっていこうと思いました。お金をもっと大切にしていこうと思いました。

これからは無駄遣いをせず、それが本当に大切なのかをじっくり考えてお金をつかっていきたいと思いました。

お金は貯金するお金、使ってもいいお金に分け、お金をもらうときは感謝の気持ちをこめてもらいたいと思いました。



ジブラルタ生命保険株式会社 東京第3支社 立川第二営業所 菅原 慧 LC

今回、5年生3学級を対象に金融教育の授業を担当させていただきました。自分の小学生時代と比べて、今の世の中はお金にまつわる様々なことが多様化しており、目に見えないお金も多く実感が湧きにくい難しさもあります。授業の内容は、カードゲームやグループワークを取り入れることでお金の機能を実感したり、お金には誰かの気持ちが込められていることを感じられるように構成しています。今回の授業をきっかけに、参加されたみなさんが「お金」と上手に付き合ってより幸せな人生を送っていただければ幸いです。わたし自身、子どもたちの声から学ぶことも多く、ご要望いただいたことを感謝しております。ありがとうございます。

金融教育のご紹介

お金との 上手な 向き合い方



三鷹の森学園三鷹市立第五小学校

畔蒜 LC
ジブラルタ生命保険株式会社
東京南支社 東京南第六営業所

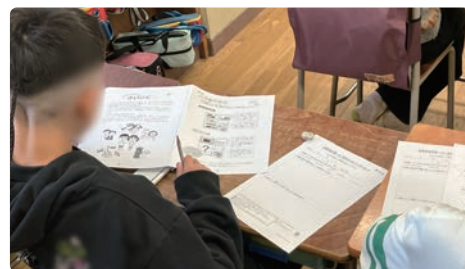
中島校長

馬渡先生

校長 中島 亮子 先生

5年生の家庭科では「物やお金の使い方」について学びます。その学習の一環としてジブラルタ生命保険のファイナンシャルプランナーの方に金融教育の授業をしていただきました。

実際に物々交換を体験するようなゲームをした後、貨幣の役割をするカードも入れたゲームをしていただきました。ゲームを通して、子どもたちはお金の価値を実感できたようです。「本当に欲しいものを買うようにしたい。」「お父さん、お母さんは、ぼくたちのために一生けんめい働いているんだと分かった。」「お金の大切さがわかった。」など、子どもたちがこの授業を通して考えることもできました。このような機会をいただき、まことにありがとうございました。



馬渡 一成 先生

近年、お金を取り巻く私たちの環境は大きく様変わりしてきました。キャッシュレス決済やネットでの売買が当たり前になり、同時に犯罪に巻き込まれる例も後を立ちません。そうした意味でも金融教育を正しく学んでいくことは大きな意味を持つことと考えています。今回はお金とは何か、お金の役割をゲームを通して楽しみながら学ぶことができました。工夫された教材と講師の方々へのわかりやすい進め方が良かったです。ありがとうございました。

今、自分が普通に暮らしているのは、親のおかげだということが改めて実感できました。

子どもたちの 声

お金は大事なもので、必要な物だけをなるべく買うことで貯金もできるし、3Rのリデュースの取り組みにもつながると思いました。



ジブラルタ生命保険株式会社
東京南支社 東京南第六営業所

畔蒜 美紀 LC

日頃から大変お世話になっている馬渡先生とのご縁で金融教育授業を開催させていただきました！生徒さんたちがゲームを通してお金の価値を体感し、生き生きと楽しそうに学んでいる様子に私自身も大変嬉しく、また貴重な経験となりました。世界先進国からみると金融教育が遅れている日本ですが、まずは①お金の大切さ②親御さんへの感謝③お金の勉強の必要性などを知ってもらえたら嬉しいです。そして1番感じたのは、この度5年生の家庭科の授業で90分×4クラスの授業をさせていただきましたが、もうヘトヘトに疲れました。日々教育に従事されている先生方には尊敬しかありません。そしてお忙しい中、お耳を傾けていただける先生方にはせめて経済的な保障をお届けし、必要なお金の情報提供と問題解決をすることは「私たちの使命」とであると改めて実感致しました。最後にこのような機会をいただき感謝申し上げますと共に、これからも先生方のお役に立てるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。

金融教育のご紹介



将来を見据えた



お金の学び

東京都立八潮高等学校

校長 伊藤 好弘 先生

八潮高校では、生徒が将来自立した生活を送るために、金融リテラシーを育む授業をおこなっています。家計管理の基礎として収入と支出のバランスを学び、キャッシュレス決済の利便性と注意点について理解を深めるなど、現代社会に生きる上で必要な知識です。また、最近増えているSNSを通じた投資詐欺や悪質な契約などの事例から、情報を見極める力や自己防衛を身につけることも大切です。さらに、資産形成の基本的な考え方を学ぶことで、将来の選択肢を広げる力も育成しています。今回はジブラルタ生命の方に講義をおこなっていただき、ありがとうございます。金融教育は、お金の知識だけでなく、人生を主体的に設計する力を養う大切な学びと考えます。

副校長 大矢 剛寛 先生（現：東京都立多摩科学技術高等学校 副校長）

生徒は、中学生の時はお金のことと言えば、お小遣いやお年玉などについてであったが、高校生になると自分でアルバイトをしてお金を稼ぐという経験をする者も多くなります。稼いだお金について生徒は、銀行に振り込まれた金額だけを見る者、送られてきた明細に目をとおす者、そして、何かの目的のためのお金を使う者と行動する者。大切なことは、銀行を使うこと、稼いだお金に税金がかかること、使うことによって意識的に経済活動を行うことにある。金融教育は、生徒が経済の仕組みを正しく理解したうえで健全な社会生活を送るための一里塚である。高度情報化社会となり金融の仕組みも多様化してきているため、金融教育の重要性は、さらに増していくことになります。



堀内様 大矢副校長 伊藤校長 金井先生 鈴木先生 大嶋LC
ジブラルタ生命保険株式会社 品川支社 地域振興マネージャー
ジブラルタ生命保険株式会社 品川支社 品川第一営業所

生徒達の“声”



お金を増やす方法に興味をもちました。債券・株式のリスクは高いかもしれないけれど、しっかり学んでいけば増える可能性があるということを知って、活用してみたいと思いました。

リボ払いのことは何も知らなかったのですが、何か得をするのかな・ポイントがもらえるのかなと勝手に想像していました。しかし、実際は自分の決めた金額でお金を手数料込みで返す分割払いと似ているもので絶対そうならないように計画的にお金を使おうと思いました。



預貯金・債券・株式の話がとても印象に残りました。株式はリスクが大きいなどそれぞれのメリット・デメリットを知れて良かったです。

この度、八潮高等学校において金融教育の授業を担当させていただきました。授業では、将来社会に出て自立した生活を送るうえで大切となる金融リテラシーの基礎として、収入と支出のバランスや計画的なお金の管理、資産形成の基本的な考え方、そしてSNS等を通じた金融トラブルへの注意点などについてお話ししました。生徒の皆さんが真剣に耳を傾け、自分の将来と重ねながら主体的に考えている姿がとても印象的でした。このような機会をいただいた学校の先生方に感謝するとともに、今回の学びが生徒の皆さんの将来に少しでも役立ち、これからの人生を考えるきっかけとなれば嬉しく思います。今後も金融教育を通じて社会に貢献してまいります。



ジブラルタ生命保険株式会社 品川支社 品川第一営業所
大嶋 雅 LC

3校の 町田市立中学校の

職場体験を実施

しました!



町田市立鶴川第二中学校

校長 小島 千恵 先生

職場体験は教育と現実の社会をつなぐものであり、キャリア形成に向けた重要な取組のひとつです。そこには、学校の中ではできない経験があり、新たな知識を得ることができます。自分の将来を見据えて計画的にキャリア形成を進めていく上で、勤労観や職業観を養い、自己実現や社会貢献への意識を高めていくことができる貴重な場となります。今回の職場体験を通して、生徒が将来の自分の姿を思い描き、将来の目標や希望を明確にし、そのために今必要なことは何かを考えるための準備がスタートできればと思います。そして、今回の体験から、仕事に対する姿勢や価値観を学びとるとともに、自己理解を深めていくことを期待したいと思っています。



手嶋 LC 小島校長
ジブラルタ生命保険株式会社
東京西支社 町田第一営業所

町田市立成瀬台中学校

校長 福田 秀樹 先生 (現: 町田市立小山中学校 校長)

町田市では、キャリア教育の一環として2005年度から職場体験事業が行われています。キャリア教育のねらいには、生徒が自分のよさや可能性を見いだすことによって、自己肯定感や、自己有用感を高めることがあります。とくに職場体験は、生徒たちが自分の将来や進路を考え、働くことの意義を理解する貴重な機会です。

また、生徒が地域社会の在り方や人との関わりについて考えることができる、教育的意義が大きな取組です。一方で、コロナ禍を経て、職場体験先の減少に学校現場が苦慮している現状があります。そのような中で、今回の職場体験先として快く3校の中学生を受け入れてくださった、ジブラルタ生命保険や弘済会の皆様には深く感謝申し上げます。



後列 福田校長 安井 LC
ジブラルタ生命保険株式会社
東京第1支社 東都第十四営業所
前列 小出副校長 石黒先生

町田市立南中学校

副校長 柳田 美穂 先生 (現: 町田市立町田第一中学校 副校長)

この度は、職場体験を受け入れていただき、誠にありがとうございました。今回の職場体験を通して、生徒たちは自分の生き方や将来の進路について真剣に考えるとともに、「働く」とは何か、その意味や価値について学ぶ大変貴重な機会をいただきました。普段の学校生活とは異なる環境の中で実際の仕事に向き合い、やりがいや楽しさだけでなく、責任の重さや難しさ、周囲と協力することの大切さにも気づくことができたことと思います。また、この経験が今後の学校生活や将来を考えるうえでの大きな糧になると思います。ご協力いただきましたジブラルタ生命保険の皆様には深く感謝申し上げます。



山口 LC 柳田副校長 山岡先生 渡邊
ジブラルタ生命保険株式会社
東京西支社 町田第二営業所 弘済会職員

1日目	自己紹介と挨拶からスタートし、会社案内を通して事業内容や理念への理解を深めました。その後のビジネスマナー研修では、社会人としての基本姿勢や言葉遣い、立ち居振る舞いについて学びました。
2日目	金融教育の体験を通して、お金の役割や大切さを学びました。あわせて、セミナー実施に向けたチーム分けと練習を行い、仲間と意見を出し合いながら内容をブラッシュアップしました。さらに名刺交換会も実施し、実践的なコミュニケーション力を養いました。
3日目	町田営業所にてジブラルタ生命の職員や担当の先生へ金融教育セミナーを実践しました。初日の緊張した様子からは想像できないほど、堂々と自分の言葉で伝える姿が印象的でした。

今回の実践で得た経験や自信が、今後の学びや将来への大きな力となることを期待しています。

生徒達の声



今回の職場体験ではビジネスマナーについて学ぶことができました。私達がまだ知らなかった社会やお金についてよく知ることができ、大変良い経験をさせていただきました。



職場体験を通じて、私はお金の扱い方や価値、必要なものとそうでない物の買い方、礼の角度、名刺の渡し方など学校では学べないことを教えてもらいました。これからの生活に役立て、将来の進路選択や職業に生かしていきたいと思っています。



人見知りがある私に積極的に話しかけてくださったこと、また、礼儀について学べて本当に良かったです。今後に生かされるように平日頃からかかさず使えられるように習慣化を心がけます。



ジブラルタ生命保険株式会社
東京西支社 町田第一営業所

手嶋 大輔 LC

町田市立鶴川第二中学校は、担当させていただいてから10年程の学校です。以前、職場体験を担当されていた先生からご相談をいただいたことをきっかけに、毎年の恒例行事として受け入れを続けてきました。

事前訪問時には金融という中学生で普段馴染みのない業種で、なにをするのか不安な表情でしたが、最終日には大きな声で発表できたり、自信に満ちた表情になったのが印象的でした。これまでの生徒の皆さんの反応や先生方からのご感想をもとに事前打ち合わせを行い、今回の内容を準備しました。今後も学校との連携を大切にしながら、学びの機会づくりに努めてまいります。

ジブラルタ生命保険株式会社
東京第1支社 東都第十四営業所

安井 裕子 LC

生徒さんたちの職場体験受け入れにあたり、学校の「めあて」は勿論、文部科学省の「キャリア教育実践プロジェクト」の「ねらい」や意を汲み取り、中学生が「働くこと」を理解し、「働く人」の在り方に触れてもらうことで大人への尊敬、延いては親御様や先生方への感謝を実感していただくことを念頭に、受け入れさせていただきました。また、何よりも、「仕事」とは辛いことではなく、利他であればあるほど楽しいこと、「どなたかの役に立つ」ということが、如何に幸せで有り難いことかを少しでも感じ取ってもらえていれば、大変嬉しいことです。

元氣いっぱい、ユーモアたっぷりの未来ある生徒さんたちと触れ合えて、こちらも学び多き3日間となりました。

ジブラルタ生命保険株式会社
東京西支社 町田第二営業所

山口 豊 LC

今回の職場体験を通じて、生徒達には会社案内、理念、社会人としての心構え。親が子に感じる想い、自分達のこれからの夢。またその夢を現実にするためにやらなければならないこと。将来のライフプラン。ビジネスマナー、プレゼン。たくさんのお話を3日間で行いました。生徒達の成長のスピードにとっても驚き、私たちが教わることも多かったです。また生徒達と真剣に向き合う先生達の気持ちが、ほんとに僅かではありますが気付けたような気がします。ありがとうございました。

また次回、どんな生徒達が来るのかとても楽しみにしています。

2025年度 高校給付奨学金交付校

101校

東京都立大崎高等学校	全日制	東京都立江北高等学校	全日制	東京都立五日市高等学校	定時制
東京都立大崎高等学校	定時制	東京都立足立東高等学校	全日制	東京都立青梅総合高等学校	全日制
東京都立田園調布高等学校	全日制	東京都立小台橋高等学校	定時制	東京都立上水高等学校	全日制
東京都立六郷工科高等学校	全日制	東京都立浅草高等学校	定時制	東京都立瑞穂農芸高等学校	全日制
東京都立芝商業高等学校	全日制	東京都立蔵前工科高等学校	定時制	東京都立小金井北高等学校	全日制
東京都立大田桜台高等学校	全日制	東京都立墨田川高等学校	全日制	東京都立保谷高等学校	全日制
東京都立駒場高等学校	全日制	東京都立南葛飾高等学校	全日制	東京都立久留米西高等学校	全日制
東京都立目黒高等学校	全日制	東京都立城東高等学校	全日制	東京都立田無高等学校	全日制
東京都立広尾高等学校	全日制	東京都立葛西南高等学校	全日制	東京都立小平西高等学校	全日制
東京都立深沢高等学校	全日制	東京都立葛西南高等学校	定時制	東京都立国分寺高等学校	全日制
東京都立世田谷総合高等学校	全日制	東京都立紅葉川高等学校	全日制	東京都立東村山西高等学校	全日制
東京都立新宿山吹高等学校	通信制	東京都立大江戸高等学校	定時制	東京都立東久留米総合高等学校	全日制
東京都立芦花高等学校	全日制	東京都立葛飾商業高等学校	全日制	東京都立東久留米総合高等学校	定時制
東京都立第一商業高等学校	全日制	東京都立江東商業高等学校	全日制	東京都立神代高等学校	定時制
東京都立総合工科高等学校	定時制	東京都立農産高等学校	定時制	東京都立狛江高等学校	全日制
東京都立富士高等学校	全日制	東京都立富士森高等学校	全日制	東京都立府中高等学校	全日制
東京都立豊多摩高等学校	全日制	東京都立八王子東高等学校	全日制	東京都立府中西高等学校	全日制
東京都立杉並高等学校	全日制	東京都立日野高等学校	全日制	東京都立国立高等学校	全日制
東京都立石神井高等学校	全日制	東京都立日野台高等学校	全日制	東京都立永山高等学校	全日制
東京都立練馬高等学校	全日制	東京都立町田高等学校	定時制	東京都立大島高等学校	定時制
東京都立光丘高等学校	全日制	東京都立野津田高等学校	全日制	東京都立神津高等学校	全日制
東京都立田柄高等学校	全日制	東京都立山崎高等学校	全日制	東京都立三宅高等学校	全日制
東京都立中野工科高等学校	定時制	東京都立町田総合高等学校	全日制	東京都立八丈高等学校	全日制
東京都立杉並工科高等学校	全日制	東京都立八王子拓真高等学校	定時制	東京都立八丈高等学校	定時制
東京都立農芸高等学校	全日制	東京都立町田工科高等学校	全日制	東京都立南多摩中等教育学校	中等教育
東京都立竹早高等学校	全日制	東京都立八王子桑志高等学校	全日制	東京都立産業技術高等専門学校 品川キャンパス	高等専門
東京都立豊島高等学校	全日制	東京都立立川高等学校	全日制	東京都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス	高等専門
東京都立大山高等学校	全日制	東京都立立川高等学校	定時制	東京都立中央ろう学校	特別支援
東京都立桐ヶ丘高等学校	定時制	東京都立砂川高等学校	定時制	東京都立八王子東特別支援学校	特別支援
東京都立飛鳥高等学校	全日制	東京都立砂川高等学校	通信制	東京都立墨東特別支援学校	特別支援
東京都立工芸高等学校	全日制	東京都立昭和高等学校	全日制	東京都立町田の丘学園	特別支援
東京都立工芸高等学校	定時制	東京都立拝島高等学校	全日制	東京都立永福学園	特別支援
東京都立忍岡高等学校	全日制	東京都立東大和高等学校	全日制	東京都立南大沢学園	特別支援
東京都立上野高等学校	全日制	東京都立東大和南高等学校	全日制		



2025年度〈学校区分〉一般教育研究助成

165校

私学

学校法人亀井学園
豊洲めぐみこども園
学校法人亀井学園
小松川めぐみ幼稚園
学校法人亀井学園
清新めぐみ幼稚園
学校法人亀井学園
江戸川めぐみ幼稚園
学校法人菅原学園
江戸川双葉幼稚園

5校

公立幼稚園・こども園

千代田区立ふじみこども園
港区立白金台幼稚園
墨田区立柳島幼稚園
中野区立かみさぎ幼稚園
荒川区立日暮里幼稚園
葛飾区立北住吉幼稚園

6校

公立小学校

中央区立阪本小学校
中央区立晴海西小学校
港区立本村小学校
港区立芝浜小学校
新宿区立西新宿小学校
文京区立金富小学校
台東区立浅草小学校
墨田区立第一寺島小学校
江東区立北砂小学校
品川区立延山小学校
目黒区立五本木小学校
目黒区立不動小学校
目黒区立東山小学校
大田区立中富小学校
大田区立東調布第一小学校
大田区立池雪小学校
大田区立雪谷小学校
大田区立洗足池小学校
大田区立羽田小学校
大田区立相生小学校
大田区立矢口東小学校
世田谷区立山崎小学校
世田谷区立松丘小学校
世田谷区立烏山小学校
世田谷区立喜多見小学校
中野区立緑野小学校
杉並区立四宮小学校

杉並区立沓掛小学校
杉並区立富士見丘小学校
北区立岩淵小学校
北区立第四岩淵小学校
北区立八幡小学校
北区立袋小学校
荒川区立第三瑞光小学校
板橋区立志村小学校
板橋区立若木小学校
板橋区立板橋第一小学校
板橋区立板橋第五小学校
板橋区立赤塚小学校
板橋区立緑小学校
練馬区立仲町小学校
練馬区立大泉北小学校
練馬区立練馬第三小学校
練馬区立大泉学園桜小学校
練馬区立春日小学校
練馬区立光が丘四季の香小学校
足立区立梅島第一小学校
足立区立北三谷小学校
足立区立竹の塚小学校
足立区立栗原北小学校
足立区立足立入谷小学校
足立区立千寿常東小学校
葛飾区立堀切小学校
葛飾区立新宿小学校
葛飾区立綾南小学校
葛飾区立細田小学校
葛飾区立東四つ木小学校
江戸川区立西一之江小学校
江戸川区立大杉東小学校
江戸川区立第四葛西小学校
江戸川区立第五葛西小学校
江戸川区立下鎌田小学校
江戸川区立鹿本小学校
江戸川区立篠崎小学校
江戸川区立二之江第二小学校
江戸川区立鹿骨東小学校
八王子市立第三小学校
八王子市立第九小学校
八王子市立長房小学校
八王子市立元八王子小学校
八王子市立榎原小学校
八王子市立浅川小学校
八王子市立横川小学校
八王子市立中山小学校
八王子市立別所小学校

122校

立川市立第六小学校
武蔵野市立関前南小学校
武蔵野市立桜野小学校
三鷹市立中原小学校
青梅市立第五小学校
青梅市立藤橋小学校
府中市立府中第三小学校
府中市立新町小学校
府中市立小柳小学校
調布市立柏野小学校
町田市立町田第六小学校
町田市立鶴間小学校
町田市立函師小学校
小金井市立南小学校
小平市立小平第三小学校
小平市立小平第八小学校
日野市立日野第一小学校
日野市立滝合小学校
日野市立日野第七小学校
日野市立南平小学校
日野市立夢が丘小学校
日野市立七生緑小学校
東村山市立八坂小学校
東村山市立南台小学校
国分寺市立第四小学校
国分寺市立第六小学校
国立市立国立第一小学校
狛江市立狛江第一小学校
狛江市立緑野小学校
清瀬市立芝山小学校
清瀬市立清瀬第七小学校
東久留米市立第六小学校
多摩市立多摩第二小学校
多摩市立豊ヶ丘小学校
稲城市立稲城第七小学校
稲城市立南山小学校
羽村市立羽村西小学校
あきる野市立東秋留小学校
あきる野市立多西小学校
あきる野市立一の谷小学校
西東京市立谷戸小学校
西東京市立中原小学校
西東京市立東小学校
瑞穂町立瑞穂第一小学校
瑞穂町立瑞穂第四小学校
神津島村立神津小学校
小笠原村立小笠原小学校

公立中学校

中央区立晴海中学校
中央区立日本橋中学校
目黒区立東山中学校
目黒区立目黒西中学校
大田区立大森第三中学校
世田谷区立弦巻中学校
世田谷区立尾山台中学校
中野区立中野中学校
杉並区立泉南中学校
豊島区立駒込中学校
板橋区立板橋第三中学校
板橋区立上板橋第二中学校
練馬区立開進第四中学校
足立区立新田中学校
足立区立千寿桜堤中学校
葛飾区立東金町中学校
八王子市立桐田中学校
立川市立立川第四中学校
府中市立府中第四中学校
町田市立堺中学校
町田市立小山田中学校
日野市立日野第四中学校
武蔵村山市立第二中学校
武蔵村山市立第四中学校
西東京市立田無第三中学校
西東京市立田無第四中学校

26校

都立高等学校

東京都立北園高等学校
東京都立成瀬高等学校

2校

義務教育学校

品川区立豊葉の杜学園
(後期課程)

1校

都立高専

東京都立産業技術高等専門学校
品川キャンパス

1校

特別支援学校

東京都立墨田特別支援学校

1校

区立養護学校

中央区立宇佐美学園

1校

2025年度〈個人区分〉一般教育研究助成

18校

私学

東京学芸大学付属世田谷小学校
東京大学教育学部付属
中等教育学校
東洋大学京北中学高等学校

3校

公立小学校

板橋区立赤塚小学校
立川市立幸小学校

三鷹市立井口小学校
羽村市立羽村西小学校

4校

公立中学校

杉並区立高井戸中学校
葛飾区立大道中学校
府中市立府中第四中学校

3校

都立高等学校

東京都立鷲宮高等学校
東京都立晴海総合高等学校
東京都立科学技術高等学校
東京都立南平高等学校
東京都立砂川高等学校
東京都立小金井北高等学校
東京都立調布南高等学校

7校

都立高専

東京都立産業技術高等専門学校
品川キャンパス

1校

1 研究助成事業

1 一般教育研究助成 を募集します ※申請は隔年度で1件です。

東京都の学校教育の振興・充実のために団体、学校及び個人が行う研究に関わる費用に対し助成金を交付いたします。

- 申請資格** 東京都内の全ての学校（園）及びその教職員が対象です。
 - 申請対象** 2026年度に行う研究に関わる費用
 - 申請区分**
 - ◎ 団体1A（助成額上限・**4万円**以内）10件まで
※団体1Aとは、東京都教育委員会等の公認教育研究団体（東京都小学校国語教育研究会など）
 - ◎ 団体1B（助成額上限・**4万円**以内）10件まで
※団体1Bとは、区市町村単位の学校事務職員の公認研究団体
 - ◎ 学校（助成額上限・**7万円**以内）300件まで
 - ◎ 個人（助成額上限・**1万円**以内）70件まで
- ※教育実践論文と同じ内容（一部含む）での重複申請はできません。



区分		研究助成対象内容
団体	1A	東京都教育委員会の公認教育研究団体による研究発表
	1B	区市町村単位の学校事務職員団体による研究発表
学校		文科省、教育委員会の協力（研究奨励校・研究指定校等）による研究発表および学校全体の自主的研究発表
個人		個人で行う教育実践研究 公認の学術研究団体の研究大会での研究発表 文科省又は教育委員会の主催・共催・後援の研究大会での研究発表 ※学校区分で同一内容の申請がある場合は対象外となります。

申請の流れ



- ◎各種書類は当支部HP (nitkk.com) よりダウンロードしてください。
- ◎会計報告書には必ず**領収書（原本）**を添付してください。

申請メ切 2026年4月15日（水）～ 2026年6月19日（金）当日消印有効

※助成決定は、所属宛に通知するとともに申請書にご記入の指定口座に振り込みます。
 ※現金書留を希望されても受付できません。振込先・口座番号を必ずご指定ください。

応募先 〒102-0074 千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル8階
弘済会「一般教育研究助成」係 宛

2

教育実践論文 を募集します

主催：公益財団法人 日本教育公務員弘済会
後援：文部科学省 協賛：株式会社都教弘

先生方、日頃取り組んでいる教育活動を論文にして 発表してみませんか？

公益財団法人日本教育公務員弘済会東京支部では、日々の教育の実践内容をまとめた「教育実践論文」を募集し、優れた実践論文を表彰します。

研究主題 「学校の実態を踏まえ、明日の教育を考える」という立場から応募者が具体的な主題を決め、教育課題に取り組んだ実践内容を論文にまとめてください。

募集期間 2026年4月15日(水)～2026年8月19日(水) 当日消印有効

募集対象 都内の国公立の幼・小・中・高(高等専門学校)・特別支援学校等の教育諸学校に勤務する**教職員個人**及びそれらの人々で組織する**研究グループ** 東京支部長が認める教育機関等に勤務する教職員個人及びそれらの人々で組織する研究グループ

※一般教育研究助成と同じ内容(一部含む)での重複申請はできません。
※申請は隔年度で1件です。

申請書等 当支部ホームページ(nitkk.com)で取得してください。

※論文形式につきましては日教弘ホームページ(www.nikkyoko.or.jp)を参照して下さい。

応募方法 教育実践論文申請書(論文要旨1ページ+本文4ページ)を提出してください。

選考 教育振興事業選考委員会で審議の上、幹事会の議を経て支部長が入賞等を決定します。「日教弘教育賞」の個人部門は本募集で応募してください。

表彰・副賞

種別	表彰	副賞	入賞数	日教弘教育賞・個人部門
個人部門	最優秀賞	10万円	2編以内	副賞金額(予定)
	優秀賞	5万円	5編以内	最優秀賞：30万円
	優良賞	3万円	20編以内	優秀賞：20万円
	奨励賞	1万円	200編以内	優良賞：15万円 奨励賞：5万円

※提出された教育実践論文の中から日教弘本部の文部科学省後援「日教弘教育賞」の個人部門へ最大2編推薦します。

応募先 〒102-0074 千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル8階
弘済会「教育実践論文」係 宛



3

日教弘教育賞 を募集します

主催：公益財団法人 日本教育公務員弘済会
後援：文部科学省

公益財団法人日本教育公務員弘済会では、教職員が教育実践に精励されることを念願し、「日教弘教育実践論文」を募集しています。日頃より教育現場でご活躍の皆様のご応募をお待ちしております。

募集対象 学校部門 国公立の幼・小・中・高・特別支援・高専等の**各学校**及び**教育機関等**並びにそこに勤務する教育関係者で組織する**教育研究団体**

個人部門 上記の「教育実践論文」で応募してください。

選考 学校部門から最大2編の論文を選考の上、東京支部から推薦します。

申請書等 当支部ホームページ(nitkk.com)で取得してください。

※論文形式につきましては日教弘ホームページ(www.nitkyoko.or.jp)でご確認ください。

応募締切 2026年8月19日(水) 当日消印有効

応募先 〒102-0074 千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル8階
弘済会「日教弘教育賞」係 宛



1 研究助成事業

4 研究大会助成 を実施します

上限
20万円

東京都の教育の振興と児童・生徒の教育の充実に寄与すると認められる全都的・組織的団体が2026（令和8）年度に行う有益な教育研究活動を対象とします。

本年度中に東京を会場として開催する関東大会以上の研究大会を予定する、東京都段階の教育研究団体に対して1件につき上限20万円以内を助成します。助成金の交付にあたっては、当支部が後援していることを開催要項等に明示することが条件です。

申請方法につきましては、当支部事務局までお問い合わせ下さい。
申請のメ切は6月30日（火）といたします。
詳しくは当支部ホームページ（nitkk.com）をご確認下さい。



5 団体教育研究助成 を実施します

校長会、副校長会等の全都的・組織的教育研究活動に対し、研究助成金を交付しています。

申請方法につきましては、当支部事務局までお問い合わせ下さい。
申請のメ切は6月17日（水）といたします。

6 「ふれあい感謝状21」 を実施します

「ふれあい感謝状21」は東京都教職員互助会との共催事業で、子ども達の育成に努力を重ね、成果を上げている教職員やグループを応援します。※今年度の募集は7月号でご案内します。

2 教育文化事業

1 教育文化奨励金 を実施します

都内で活動する教育文化団体対象事業
お問い合わせ先 ☎03-5210-4202

地域・社会で教育文化研究・活動を実践している団体の下記事業に奨励金を交付します。

・東京都公立高等学校定通校長会「芸術祭」

・へき地学校教育支援事業

応募する学校（島しょ地区ある小・中学校・高校および特別支援学校を対象とします。

ただし、過去3年（2023年度以降）に助成を受けた学校は対象外とします。

申請書につきましては当支部ホームページ（nitkk.com）より取得下さい。

2 文化・芸術・スポーツの振興

地域・社会で教育文化研究・活動を実践している団体の下記事業に奨励金を交付します。

弘済会学校図書助成事業

1校につき10万円相当の図書セットを100校（園）「予定」※詳細は10月号でご案内します。



弘済会花いっぱい運動支援助成 を実施します



大変ご好評いただいております、「弘済会花いっぱい運動支援助成」を今年度も実施いたします。

都内の公立学校（園）に花の球根を贈呈し、栽培活動を通して豊かな情操を育むとともに、学校及び園の環境美化に資することを目的とした事業です。

募集要項は当支部ホームページ（nitkk.com）でご確認下さい。

助成校

150～300
校（園）

対象 都内の公立幼稚園・認定こども園、公立小・中学校、公立義務教育学校、公立中等教育学校、公立特別支援学校、都立高等学校

※校種併置校（例：小・中併置校）課程併置校はいずれか一つの校種で申請して下さい。

助成内容 1校（園）あたりチューリップの球根①チューリップセット（約300球）または、②チューリップハーフセット（約150球）を贈呈します。

助成校数 **150～300校（園）**

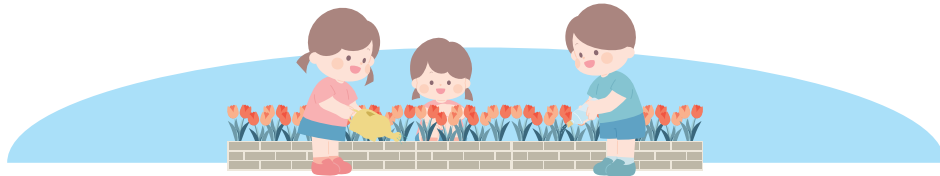
お届け時期 11月上旬頃（予定）に当支部の指定業者が直接球根を学校にお届けします。お受取後は「受領書」をすみやかに当支部宛にご提出下さい。

実施報告 2027年5月31日（月）までに具体的な活動内容を「実施報告書」及び写真等でご提出下さい。 ※期限厳守

各種書類 「申請書」「受領書」「成果報告書」につきましては、当支部ホームページ（nitkk.com）で取得して下さい。

応募メ切 **2026年5月1日（金）～2026年8月21日（金）当日消印有効**

応募先 〒102-0074 千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル8階
弘済会「花いっぱい運動支援」係 宛



NEW

弘済会スポーツパック助成 実施します

（公立幼稚園・子ども園、公立特別支援学校対象事業）

都内の公立幼稚園及び公立こども園、都立特別支援学校に運動用具・遊具を贈呈し、遊びや運動に主体的・積極的に親しみ楽しむことを促す環境の充実化に資することで、幼児、児童及び生徒が自ら身体を動かそうとする意欲や進んで運動しようとする態度の育成を支援することを目的とした事業です。

助成校

50校（園）
予定

対象 都内の公立幼稚園・認定こども園、公立特別支援学校

助成内容 1校（園）あたり5万円相当（税込）の運動用具・遊具セットを贈呈いたします。

助成校数 50校（園）予定

応募メ切 **2026年10月15日（木）～2026年11月30日（月）当日消印有効（予定）**

**募集の詳細は10月号でご案内いたします。
お楽しみに！**

3 奨学事業

2027年度大学に進学される皆さまへ

1 大学給付奨学生（予約型）を募集します

月額 **3万円** を
4年間

2027年度に大学へ進学される高校3年生を対象に給付奨学候補生の選考を実施いたします。
修学意欲がありながら学資金の支払いが特に困難と認められる者に対して、**大学入学後、返還義務のない奨学金を給付**し、大学への進学及び修学の継続を支援します。（世帯年収に制限があります）
希望の生徒は、募集要項・申請書等を当支部ホームページ（nitkk.com）又は校内掲示でご確認いただき、**学校を通して**お申し込み下さい。

応募資格 東京都内の高等学校等の最終学年または高等専門学校第3学年に在学し、全国の国公立大学（通信教育学部・課程、短期大学、大学校は対象外）に進学を目指す生徒とします。

募集人数 **11名**（全・定の課程や分校を合わせて、申請は1校1名）

給付金額 **月額3万円（年間36万円、4年間で144万円）**

給付期間 **2027年4月から4年間**

（4年制・6年制を問わず、入学1年目から4年目まで）

募集期間 **2026年7月17日（金）～2026年9月4日（金）必着**



2026年度

2 大学生等貸与奨学生を募集します

募集人員
20名

応募資格 国公立大学院、大学、短期大学、高等専門学校および専修学校専門課程に在学し、2026年4月1日時点で30歳未満であり学資金の支払いが困難と認められるもの（高等専門学校については、第4学年以上の在学学生）

※奨学生本人に所得がある場合は対象となりません。

募集期間 **2026年4月1日（水）～5月29日（金）必着**

募集人員 **20名**

貸与金額 **最高100万円**（修業期間1年について25万円）

利息 **無利息**（延滞金あり）

奨学金返還方法 100万円の借用者は、卒業見込みの年から原則として10年以内に年賦償還（それ以外は8年以内）

応募方法 詳しくは当支部ホームページ**貸与奨学金募集要項**をご確認下さい。

※2026年度用申請書類・要項は、ホームページで取得出来ます。

応募先 〒102-0074 千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル8階

弘済会「貸与奨学事業」係 宛



2026年度

3 高校生給付奨学生を募集します

募集人員
200名程度

2026年度の高校3年生を対象に給付奨学を実施いたします。
希望の生徒は、**5月中旬頃**に募集要項・申請書等を学校宛に送付いたしますので**学校を通して**お申し込み下さい。（返還義務はありません）

奨学生の対象 都立高等学校、特別支援学校 高等部の最終学年、都立高等専門学校（3年次）の生徒。

各学校（課程ごと）1名。

（修学意欲がありながら学資金の支払いが特に困難と認められるものとする）

募集人数 **200名程度**

給付金額 奨学生一人に対し **10～20万円（予定）** を給付します。

※給付金額については応募者の状況に応じて当支部で決定します。



福祉事業参加資格について

教弘保険（提携保険会社 ジブラルタ生命保険）にご加入いただいている

教職員だけが参加・活用いただける事業です。

公益財団法人日本教育公務員弘済会は、教弘保険（以下参照）の契約者配当金により、各種の事業を展開しています。

福祉事業（友の会）の参加資格		
以下の教弘保険加入者が対象となります		
新教弘保険 A 型・B 型	ユース教弘保険	新教弘保険 S 型
新教弘保険 K 型	旧教弘保険（第1種教弘保険・第4種教弘保険）	

※教弘保険のご加入の有無については、ジブラルタ生命の学校担当者もしくは弘済会東京支部（☎03-5210-4201）までお問い合わせ下さい。

※都教弘損害保険部で取り扱っている保険についても対象外となります。

友の会入会基準について

都教弘友の会とはご退職後も教弘保険のご加入を継続されている皆様の会員相互の親睦を図ることを目的として平成7年1月に設立されました。友の会会員の方につきましては、引き続き弘済会東京支部の事業を受けていただける制度です。

教弘保険のご加入を継続されている方は66歳を迎える年度初めに友の会会員へ切り替わります。

入会金・年会費無料で、入会手続きの必要はございません。

友の会会員の方につきましては、ご自宅に弘済会だよりをお送りします。

教弘保険をご加入いただいている間のみ友の会事業にご参加いただけます。

教弘保険加入者	
～ 65 歳	66 歳～ 80 歳
学校現場にお勤めの方は現職者扱い ※早期退職等で弘済会だよりが届かなくなる場合は、お申し出いただければ、友の会申込ハガキをお送りします。 上記の理由で友の会会員となった方でも、学校現場へのお勤めが確認できた場合、友の会は脱退となります。	66歳を迎える年度初めに自動で友の会会員へ現職含む

※教弘保険が消滅（満期や解約等）されますと、友の会も脱退となります。

※再任用等でお勤めを続けている場合も友の会会員となります。

※その他、以下の内容につきましては弘済会東京支部（☎03-5210-4201）までお問い合わせ下さい。

・友の会に入会を希望されない場合 ・会報送付停止や会報不要

・住所変更 ・友の会会員番号の確認 ※友の会会員番号は現職時の8桁の職員番号です。

1

ディア・エヴァン・ハンセン
にご招待しますA席
各50名EXシアター有明で上演されるミュージカル「ディア・エヴァン・ハンセン」
A席に各回50名様をご招待します。会場：EXシアター有明
(東京ドリームパーク内)

記号	①	②
公演日	2026年8月8日(土) 12時開演	2026年8月9日(日) 12時開演

※出演者等が変更になる場合があります。



応募資格 教弘保険加入者(友の会会員含む) ※P.22参照

応募方法 郵便はがき(または私製はがきを封筒に入れて郵送でも可)に必要事項を全てご記入の上、応募先宛に郵送して下さい。はがき1枚には1公演日(希望枚数2枚まで)のみ記入して下さい。

※2日間のうち、いずれか1日のみの応募とします。

同一公演日に重複の応募や記入もれ等不備があった場合は無効となりますのでご注意ください。

応募メ 切 2026年5月29日(金) 当日消印有効

抽選結果 チケットの発送をもって通知いたします。

※当選チケットの転売は固くお断りいたします。

応募先 〒102-0074 千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル8階
弘済会「ディア・エヴァン・ハンセン」係 宛

はがき記入事項

1. 希望公演日・記号
2. 希望枚数(2枚まで)
3. 氏名(フリガナ)
4. 生年月日(西暦)
5. 〒・自宅住所
6. 自宅または
携帯電話番号
7. 現在の勤務校名
(現職者のみ)
8. 職員番号 または
友の会会員番号(必ず)*

*友の会会員番号は、現職時の8桁の職員番号です。

●表紙下欄の「個人情報の取扱いについて」に同意の上、ご応募下さい。

2

東京ヤクルトスワローズ戦
バックネット裏にご招待します全試合
ペアで5組

明治神宮野球場で行われるヤクルトスワローズ戦全試合に、それぞれペアで5組ご招待します。

ご招待日：2026年7月～9月観戦分

会場：明治神宮野球場

席の種類：スターシート(バックネット裏)

応募資格 教弘保険加入者(友の会会員含む) ※P.22参照

応募方法 郵便はがき(または私製はがきを封筒に入れて郵送でも可)に必要事項を全てご記入の上、応募先宛に郵送して下さい。

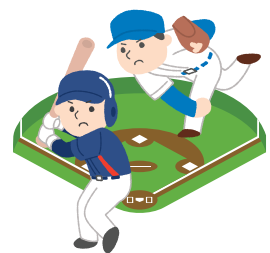
※重複の応募や記入もれ等不備があった場合は無効となりますので、ご注意ください。

応募メ 切 2026年5月29日(金) 当日消印有効

抽選結果 チケットの発送をもって通知いたします。

抽選結果 ※対戦カード・試合日は弘済会で決定させていただきますのでご了承下さい。
注意：雨天等で試合中止となった場合、振替はございません。(当選は無効となります)

※当選チケットの転売は固くお断りいたします。

応募先 〒102-0074 千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル8階
弘済会「スワローズ戦」係 宛

はがき記入事項

1. スワローズ戦
2. 氏名(フリガナ)
3. 生年月日(西暦)
4. 〒・自宅住所
5. 自宅または
携帯電話番号
6. 現在の勤務校名
(現職者のみ)
7. 職員番号 または
友の会会員番号(必ず)*

*友の会会員番号は、現職時の8桁の職員番号です。

●表紙下欄の「個人情報の取扱いについて」に同意の上、ご応募下さい。

3

都響の演奏会 にご招待します

A席
各**100名**

東京都交響楽団の演奏会 A席に各回100名様をご招待します。
今回は、2026年7月と9月公演分の募集となります。



会場：サントリーホール

公演日	時間	演目
7月25日 土曜日 No.418	13時開場 14時開演	指揮／ミカエル・ロポネン ピアノ／ヤンネ・メルタネン ショパン：ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 op.11 シベリウス：交響曲第2番 二長調 op.43
9月26日 土曜日 No.419	13時開場 14時開演	指揮／八嶋恵利奈 ピアノ／ベンジャミン・グローヴナー スメタナ：連作交響詩《わが祖国》より「ヴルタヴァ(モルダウ)」 ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番 八短調 op.18 ドヴォルザーク：交響曲第8番 ト長調 op.88

※出演者・曲目等が変更となる場合があります。

応募資格 **教弘保険加入者** (友の会会員含む) ※P.22参照

応募方法 郵便はがき (または私製はがきを封筒に入れて郵送でも可) に必要事項を全てご記入の上、応募先宛に**郵送**して下さい。
いずれの公演日にも応募できますが、**はがき1枚**には**1公演日** (希望枚数2枚まで) のみ記入して下さい。
※**重複の応募**や**記入もれ**等不備があった場合は**無効**となりますのでご注意ください。

応募メ切 **2026年5月29日(金) 当日消印有効**

抽選結果 チケットの発送をもって通知いたします。

※**当選チケットの転売は固くお断りいたします。**



はがき記入事項

1. 演奏会公演日
2. 希望枚数 (**2枚まで**)
3. 氏名 (フリガナ)
4. 生年月日 (西暦)
5. 〒・自宅住所
6. 自宅または携帯電話番号
7. 現在の勤務校名 (現職者のみ)
8. **職員番号** または **友の会会員番号 (必ず)***

※友の会会員番号は、現職時の8桁の職員番号です。
●表紙下欄の「個人情報取り扱いについて」に同意の上、ご応募下さい。

応募先 〒102-0074 千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル8階
弘済会「都響演奏会」係 宛

4

指定宿泊施設の利用 へ助成します

年間4泊
1泊**3,000円**

2026年4月1日～2027年3月末までの間に弘済会の指定する
宿泊施設・保養施設をご利用の際に助成いたします。



施設 全国各地の指定宿泊施設

日教弘、各県教弘関係施設	41施設	東急ホテルズ	42館
急第一ホテルグループ	32館	リーガロイヤルホテルグループ	10館
沖縄かりゆしホテルズ ※一館休館中	3館	日本ペンション協会	15館

※今年度より、廃止・追加・名称変更がございます。ご利用前にご確認ください。

内容 **教弘保険加入者** (友の会会員含む) ※P.22参照
お一人様につき**1泊3,000円**を**年間4泊**まで助成します。

※申請時・助成時も教弘保険加入者であること
※教弘保険加入者の家族 (配偶者、子、親) まで利用できますが、合計で4泊までとなります。
例：対象者本人と子2人で1泊した場合、3泊分となり、残りは1泊となります。

27～28ページの施設一覧 (ペンション除く)、または日教弘本部ホームページ (www.nikkyoko.or.jp) をご参照下さい。

申請メ切 **2027年4月9日(金) 必着**

申請手続き等、詳しくは当支部ホームページ (nitkk.com) でご確認下さい。
※宿泊後の申請の場合、有効な証明は**宿泊証明書**のみ対象となります。

申請先 〒102-0074 千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル8階
弘済会「指定宿泊助成」係 宛

5 結婚祝金をお贈りします

金額
10,000円

教弘保険加入者がご結婚・入籍された際に結婚祝金をお贈りします。

申請資格 教弘保険加入者で、ご結婚・入籍後**1年以内**の方。（退職者でも保険に加入していれば対象）※P.22参照

ご結婚なさるお二人が教弘保険加入者の場合、それぞれが申請の対象となります。

※ご結婚・入籍時および祝金受領時も教弘保険にご加入いただいている必要があります。

※教弘保険契約始期以後にご結婚・入籍された場合に限りです。

申請期限 ご結婚・入籍から**1年以内**に教弘保険者ご本人が申請して下さい。

※弘済会「結婚祝金」係 必着

金額 10,000円

申請の流れ

① 弘済会東京支部またはジブラルタ生命の学校担当者に**申請書**を請求。

② 申請書の必要事項を記入し、**厳封**して学校担当者または下記申請先宛てに提出。（FAXでの申請不可）

※**婚姻日を証明できるもの戸籍謄本、抄本等の写しを必ず添付してください**

③ 弘済会受付月の翌月15日頃を目安に、ご指定の銀行口座（申請者名義）へお振り込みいたします。

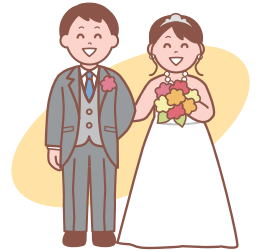
なお、事務処理の都合により、振込日が前後する場合があります。

※振り込みに関する書面での通知は行っておりません。振込予定日については、当会ホームページ(nitkk.com)に掲載している振込スケジュールをご確認ください。

ご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせください。

申請先 〒102-0074 千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル8階

弘済会「結婚祝金」係 宛



6 出産祝金をお贈りします

金額
10,000円

教弘保険加入者のお子様が生誕された際に出産祝金をお贈りします。

申請資格 教弘保険加入者で、お子様の**出生後1年以内**の方。（退職者でも保険に加入していれば対象）※P.22参照

ご夫婦共に教弘保険加入者であれば、それぞれが申請の対象となります。

※**出生時および祝金受領時も教弘保険にご加入いただいている必要があります。**

※教弘保険契約始期以後にお子様が生誕された場合に限りです。

申請期限 お子様の**誕生日から1年以内**に教弘保険者ご本人が申請して下さい。

※弘済会「出産祝金」係 必着

金額 10,000円

※ただし、**双子以上の場合でも金額は同様の10,000円**となります。

申請の流れ

① 弘済会東京支部またはジブラルタ生命の学校担当者に**申請書**を請求。

② 申請書の必要事項を記入し、**厳封**して学校担当者または下記申請先宛てに提出。（FAXでの申請不可）

※**「出生届出済証明」（母子手帳の市区町村印ページ）の写しを必ず添付して下さい。**

③ 弘済会受付月の翌月15日頃を目安に、ご指定の銀行口座（申請者名義）へお振り込みいたします。

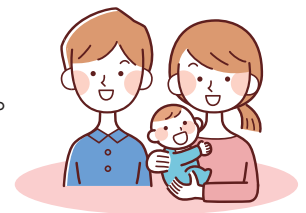
なお、事務処理の都合により、振込日が前後する場合があります。

※振り込みに関する書面での通知は行っておりません。振込予定日については、当会ホームページ(nitkk.com)に掲載している振込スケジュールをご確認ください。

ご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせください。

申請先 〒102-0074 千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル8階

弘済会「出産祝金」係 宛



7 30歳祝品 をお贈りします

QUOカード
5,000円分

30歳のお祝いとして、教弘保険加入者にQUOカード(5,000円分)を贈呈します。
対象者にはジブラルタ生命の学校担当者より順次ご案内します。

- 申請資格** 2026年4月1日から2027年3月31日に30歳を迎える教弘保険加入者
(本事業での教弘保険加入者とは、教弘保険の契約始期が30歳誕生日以前である方です。)※P.22参照
- 申請期限** 30歳誕生日から1年以内に申請して下さい。(弘済会に必着)
- 申請先** 〒102-0074 千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル8階
弘済会「30歳祝品」係 宛

8 40歳祝品 をお贈りします

QUOカード
5,000円分

40歳のお祝いとして、教弘保険加入者にQUOカード(5,000円分)を贈呈します。
対象者にはジブラルタ生命の学校担当者より順次ご案内します。

- 申請資格** 2026年4月1日から2027年3月31日に40歳を迎える教弘保険加入者
(本事業での教弘保険加入者とは、教弘保険の契約始期が40歳誕生日以前である方です。)※P.22参照
- 申請期限** 40歳誕生日から1年以内に申請して下さい。(弘済会に必着)
- 申請先** 〒102-0074 千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル8階
弘済会「40歳祝品」係 宛

9 60歳祝品 をお贈りします

教弘保険加入者で令和8年度に60歳になられる方へお祝いとして、記念品を贈呈します。
対象者につきましては、11月中旬頃、弘済会より直接ご自宅宛にご案内を差し上げる予定です。

10 人間ドック受診 へ助成します

助成額
5,000円分

三楽病院をはじめ、人間ドックを実施している全国の医療機関および検査機関
で受診された方を対象に助成します。

- 助成対象** ◆ 教弘保険加入者本人(友の会会員含む)※P.22参照
※受診時・助成時も教弘保険加入者であること ※配偶者は対象となりません。
- ◆ 人間ドック受診のみ(2026年4月1日~2027年3月末日受診)
オプション健診のみ・専門ドック(脳ドック・大腸ドック等)・治療目的
の受診料(健康保険等を使った場合)は対象外



助成額 5,000円(申請は年度内1回限りです)※実際に支払った金額が10,000円以上に限る。

助成人数 600名(先着順)

申請方法 ① 希望される医療機関で受診、検査料をお支払い下さい。
② 受診後、必要事項を記入した申請書および必要書類を申請先に郵送して下さい。

必要書類 ① 人間ドック助成申請書 [当支部ホームページ(nitkk.com)で取得して下さい。]
② 領収書(コピー可)

助成方法 弘済会受付月の翌月15日頃を目安に、ご指定の銀行口座(申請者名義)へお振り込みいたします。
なお、事務処理の都合により、振込日が前後する場合があります。
※振り込みに関する書面での通知は行っておりません。振込予定日については、当会ホームページ(nitkk.com)に掲載している振込スケジュールをご確認ください。
ご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせください。

申請メ切 2027年4月9日(金) 必着
ただし、期間内であっても助成人数に達し次第終了とさせていただきます。

申請・問い合わせ先 〒102-0074 千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル8階
弘済会「人間ドック」係 宛

指定宿泊施設
利用助成

年間4泊
1泊 **3,000**円

弘済会指定宿泊施設一覧表

ご予約・お問い合わせは、予約センターもしくは、宿泊施設へ電話でご連絡下さい。
宿泊施設については、変更がある場合がございますので、ご利用前にご確認下さい。

【期間：2026年4月1日～2027年3月31日】

本部提携施設

所在地	施設	所在地	施設	所在地	施設	
青森県	アップルパレス青森 ☎017-723-5600	静岡県	沼津リバーサイドホテル ☎055-952-2411	高知県	高知会館 ☎088-823-7123	
秋田県	ANAクラウンプラザホテル秋田 ☎018-832-1111		至善天遊(旧:堂ヶ島ホテル天遊) ☎0558-52-1234		コンフォートホテル高知 ☎088-884-2811	
山形県	山形七日町ワシントンホテル ☎023-625-1111	石川県	ホテル日航金沢 ☎076-234-8801(予約) ☎076-234-1111(代表)	大分県	ホテル日航大分 オアシスタワー ☎097-533-4411	
栃木県	那須高原山房 小啄木 ☎0287-74-6550	富山県	びわ湖大津プリンスホテル ☎077-521-1111		別府温泉 杉乃井ホテル ☎0977-78-8888(予約) ☎0977-24-1141(代表)	
新潟県	ホテル万長 ☎0259-74-3221	滋賀県	奥琵琶湖マキノグランドパークホテル ☎0740-28-1111	福岡県	コンフォートホテル博多 ☎092-431-1211	
長野県	安曇野穂高ビューホテル ☎0263-83-6200	京都府	花のいえ ☎075-861-1545		グローバルアリーナ ☎0940-33-8400	
	かたくらシルクホテル ☎0266-52-2151	兵庫県	ホテル北野プラザ六甲荘 ☎078-241-2451	宮崎県	リッチモンドホテル宮崎駅前 ☎0985-60-0055	
	奥信濃山荘 ☎026-258-2158	大阪府	ホテル・アゴーラ リージェンシー 大阪堺 ☎072-224-1121	佐賀県	アパホテル(佐賀駅南口) ☎0952-25-1111	
茨城県	ホテルレイクビュー水戸 ☎029-224-2727	奈良県	ホテル日航奈良 ☎0742-35-6812(宿泊) ☎0742-35-8831(代表)	長崎県	ホテルセントヒル長崎 ☎095-822-2251	
東京都	ホテルグランドヒル市ヶ谷 ☎03-3268-0117(予約) ☎03-3268-0111(代表)			ホテルリガーレ春日野 ☎0742-22-6021		ザ・ムーンビーチ ミュージウムリ ゾート(旧名:ホテルムーンビーチ) ☎098-965-1020
	アルカディア市ヶ谷 ☎03-6685-0541(宿泊) ☎03-3261-9921(代表)		鳥取県	白兎会館 ☎0857-23-1021		沖縄かりゆしビーチリゾート オーシャンスパ ☎098-967-8731
	ホテルグランドアーク半蔵門 ☎03-3288-1641(予約) ☎03-3288-0111(代表)	岡山県	三井ガーデンホテル岡山 ☎086-235-1131	沖縄県	※休館中※ OKINAWA KARIYUSHI RESORT EXES ISHIGAKI ※今後の契約については、再開後 改めてご報告します ☎0980-86-8001	
	ホテルメトロポリタン(池袋) ☎003-3980-1111	山口県	セントコア山口 ☎083-922-0811		OKINAWA KARIYUSHI RESORT EXES ONNA ☎098-967-7500	
	東京ガーデンパレス ☎03-3813-6290(予約) ☎03-3813-6211(代表)	徳島県	阿波観光ホテル ☎088-622-5161			
千葉県	ホテルポートプラザちば ☎043-247-7211	愛媛県	エスポワール愛媛文教会館 ☎089-945-8644			
			奥道後 壱湯の守 ☎089-977-1111			

リーガロイヤルホテルグループ

所在地	施設	所在地	施設	所在地	施設
東京都	リーガロイヤルホテル東京 ☎03-5285-1121	京都府	リーガグラン京都 ☎075-662-1121	福岡県	リーガロイヤルホテル小倉 ☎093-531-1121
大阪府	リーガプレイス肥後橋 ☎06-6447-1122	広島県	リーガロイヤルホテル広島 ☎082-502-1121	沖縄県	リーガロイヤルグラン沖縄 ☎098-867-3331
	リーガロイヤルホテル(大阪) ヴィニエットコレクション ☎06-6448-1121	香川県	リーガホテルゼスト高松 ☎087-822-3555		
京都府	リーガロイヤルホテル京都 ☎075-341-1121	愛媛県	リーガロイヤルホテル新居浜 ☎0897-37-1121		

東急ホテルズ

所在地	施設	所在地	施設	所在地	施設
北海道	札幌 エクセルホテル東急 ☎011-533-0109	神奈川県	川崎キングスカイフロント 東急REIホテル ☎044-280-1090	大阪府	新大阪江坂 東急REIホテル ☎06-6338-0109
	札幌 東急REIホテル ☎011-531-0109		長野県		長野 東急REIホテル ☎026-223-1090
	SAPPORO STREAM HOTEL ☎011-206-1099	上田 東急REIホテル ☎0268-24-0109			大阪 エクセルホテル東急 ☎06-6252-0109
東京都	ザ・キャピトルホテル東急 ☎03-3503-0109	白馬 東急ホテル ☎0261-72-3001	兵庫県	神戸三宮 東急REIホテル ☎078-291-0109	
	セルリアンタワー東急ホテル ☎03-3476-3000	富山 東急ホテル ☎0266-69-3109		神戸元町 東急REIホテル ☎078-327-0109	
	渋谷エクセルホテル東急 ☎03-5457-0109	富山県	富山 エクセルホテル東急 ☎076-441-0109	島根県	松江 エクセルホテル東急 ☎0852-27-0109
	SHIBUYA STREAM HOTEL ☎03-3406-1090	石川県	金沢 東急ホテル ☎076-231-2411		広島県
	渋谷 東急REIホテル ☎03-3498-0109	福井県	JAM 福井勝山東急ホテル&リゾート ☎0779-87-0081	福岡県	博多 エクセルホテル東急 ☎092-262-0109
	二子玉川 エクセルホテル東急 ☎03-3700-1093	静岡県	富士山三島 東急ホテル ☎055-991-0109		博多 東急REIホテル ☎092-451-0109
	羽田 エクセルホテル東急 ☎03-5756-6000		伊豆今浜 東急ホテル ☎0558-32-0109	熊本県	熊本 東急REIホテル ☎096-322-0109
	吉祥寺 エクセルホテル東急 ☎0422-22-0109	下田 東急ホテル ☎0558-22-2411	沖縄県		那覇 東急REIホテル ☎098-869-0109
	吉祥寺 東急REIホテル ☎0422-47-0109	愛知県		名古屋 東急ホテル ☎052-251-2411	STORYLINE 瀬長島 ☎098-988-0109
	神奈川県	横浜ベイホテル東急 ☎045-682-2222	京都府	京都 東急ホテル ☎075-341-2411	宮古島 東急ホテル&リゾート ☎0980-76-2109
		横浜 東急REIホテル ☎045-663-0109	THE HOTEL HIGASHIYAMA KYOTO TOKYU. A PanPacific Hotel ☎075-533-6109		

阪神阪急第一ホテルグループ

所在地	施設	所在地	施設	所在地	施設
山形県	東京第一ホテル鶴岡 ☎0235-24-7611	滋賀県	ホテルボストンプラザ草津 びわ湖 ☎077-561-3311	兵庫県	レムプラス神戸三宮 ☎078-571-0606
東京都	第一ホテル東京 ☎03-3501-4411	京都府	京都新阪急ホテル (2027年1月17日をもって営業終了) ☎075-343-5300		有馬きらり ☎078-904-2295
	レムプラス銀座 ☎03-6866-0606		ホテルロイヤルヒル福知山&スパ ☎0773-27-5000	岡山県	ロイヤルパークホテル倉敷 ☎086-436-8500
	レム東京京橋 ☎03-6843-0606	大阪府	レム新大阪 ☎06-7668-0606	島根県	ホテル一畑 ☎0852-22-0188
	レム日比谷 ☎03-3507-0606		ホテル阪急インターナショナル ☎06-6377-2100	広島県	呉阪急ホテル ☎0823-20-1111
	レム秋葉原 ☎03-3254-0606		新阪急ホテルアネックス ☎06-6372-5101	香川県	高松国際ホテル ☎087-831-1511
	レム六本木 ☎03-6863-0606		ホテル阪急グランレスパイア大阪 ☎06-6372-8506		JRホテルクレメント高松 ☎087-811-1111
	ホテル八重の翠東京 ☎03-6263-2020		ホテル阪急レスパイア大阪 ☎06-6372-0480	徳島県	JRホテルクレメント徳島 ☎088-656-3111
	第一ホテル両国 ☎03-5611-5211		ホテル阪神大阪 ☎06-6344-1661	鹿児島県	レム鹿児島 ☎099-224-0606
	第一イン池袋 ☎03-3986-1221		ホテル阪神アネックス大阪 ☎06-6344-1662		
	富山県		第一イン新湊 ☎0766-82-4111	兵庫県	宝塚ホテル ☎0797-87-1151
	愛知県		東京第一ホテル錦 ☎052-955-1001		

新規加入者へ記念品 をお贈りします

当支部では新たに教弘保険にご加入いただいた教職員の方に、記念品を贈呈しております。

対象者

下記の教弘保険に新規加入いただいた方
【ユース教弘・教弘A型・教弘B型】

昇任祝い・新採祝い

当支部では校長または副校長・室長に昇任された方、及び新規に採用された教職員に、記念品を贈呈しております。記念品をジブラルタ生命の学校担当者が持参いたします。

対象者にお渡しします

お問い合わせ先
☎03-5210-4202

対象者	時期
<ul style="list-style-type: none"> ●新しく東京都の学校の校長・副校長・室長に昇任された方 ●新しく東京都の学校の教職員に着任された方 	4月～6月にかけて、学校担当者が職場へ訪問いたします。

※本取り組みは福祉事業ではありません。あらかじめご了承ください。



大腸がん予防検査のご案内

年間通して受付

申込期間 令和8年4月1日（水）～令和9年の1月29日（金）

検査方法 ◇免疫学的検査法：2日間にわたり2回の採便で済みます。
◇検査は、2日分の採便容器で採取したものを検査機関へ郵送いただければ、検体到着後2週間位で結果報告書をお届けします。
◇問診による生活習慣のアドバイスも行います。

検査料金 ◇1名につき2,750円（消費税を含む）で受診できます。
※採便容器と一緒に郵便振込用紙をお送りしますので、ご使用下さい。

検査料金 ◇1名につき2,750円（消費税を含む）で受診できます。
※採便容器と一緒に郵便振込用紙をお送りしますので、ご使用下さい。

申込方法 ◇「大腸がん検査申込書」（nitkk.com で取得）に必要事項を記入の上、FAXまたは郵送で直接検査機関にお申し込み下さい。
※ご家族の方もお申しいただけます。

検査機関（お問い合わせ先） ◇（一財）日本健康増進財団 恵比寿健診センター「郵送健診課」宛
〒150-0013 渋谷区恵比寿1-24-4 TEL0120-146-256 FAX03-5420-8252



「年金早わかり講座」のご案内

当講座は、公的年金に焦点を合わせたコンパクトな講座です。例年、学校や地区校長会等で講座・説明会を開催しています。

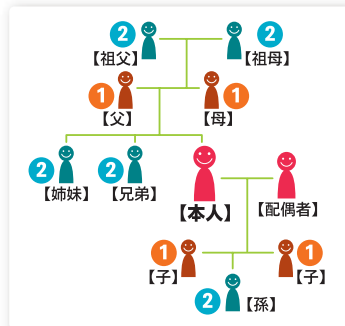
詳細につきましては、ジブラルタ生命の学校担当者にお問い合わせ下さい。

「たすけあい」の輪を広げよう。

日教弘をサポートする会員を募集しています。

日教弘クラブオフとは、会員の皆様の福利厚生を総合的にサポートすることを目的とした会員限定の優待サービスです。宿泊やグルメなど休日を充実させるメニューや、日常生活の中で役立つメニューなど、国外20万ヶ所以上の施設で割引などの特典をご用意しています。

ご利用可能範囲



ご利用可能

ご利用可能

ご利用可能

ご利用可能

会員ご本人と、その同居のご家族（最大2親等）が同条件で利用可能。利用可能対象者が同行の場合には、ご友人も特典適用！



登録前でもお試しで
ご覧いただけます！



<https://www.club-off.com/nikkyoko/>

優待サービスの一例

日教弘
クラブオフ
の特典

他にも暮らしに
役立つメニューや
プレゼント企画など
盛りだくさん！

ホテルや旅館 | 国内約20,000施設

最大
90%
OFF*



グルメ | 全国60,000店以上

最大
50%
OFF



スポーツクラブ | 全国約4,500ヶ所以上

会員
優待価格



映画館 | 全国約300館

会員
優待価格



*VIP会員がホームページ限定「タイムセール」企画500円の宿をご利用の場合。

*写真はイメージです。

ご入会についてのご案内

- WEBまたは入会申込書にてご入会ください。
 - **会費等費用は、一切不要です。**
 - 会員になられた方は、当会の共済事業に参加することができます。
 - 入会された方には、会員証をお送りします。
- ※お手元に届くまで事務手続きの関係で20日～50日ほどかかります。
- WEBからの入会はこちら ▶



公益財団法人 日本教育公務員弘済会 会員証
《日教弘クラブオフ利用証》

日教弘の主要事業

1. 教育振興事業
 - 奨学事業 ● 教育研究助成事業 ● 教育文化事業
2. 福祉事業
3. 共済事業（提携保険事業）

日教弘クラブオフ利用のための連絡先

日教弘コールセンター ▶ 0800-919-6189 国際料無料
ホームページ ▶ <https://www.club-off.com/nikkyoko/>



日教弘クラブオフのサービス内容に関するお問い合わせは
0800-919-6189まで

現職の教職員の皆様だけがご加入できます！

教弘保険

低廉な
保険料率

集団契約特約を付加することにより、低廉な保険料で高額な保障が得られます。
性別・年齢に関係ない一律の保険料となっています。

34歳以下の方に

ユース教弘保険

災害割増特約付
集団契約特約付勤労保険

30口の場合【月払い保険料】

加入例

4,539円

保険料払込期間
39歳まで

死亡保険金
高度障害給付金

3,000万円

災害割増
特約

900万円

35歳以上の方に

新教弘保険A型

集団契約特約付勤労保険

30口の場合【月払い保険料】

加入例

10,530円

保険料払込期間
65歳まで

死亡保険金
高度障害給付金

3,000万円

どちらも
教職員専用で
オススメです

*新教弘保険A型の加入年齢は35歳～60歳です。

*この保険に満期保険金はありません。

*この資料は当社商品の概要を説明するための補助的資料です。詳しくは、ジブラルタ生命のLC(ライフプラン・コンサルタント)にお問い合わせの上、必ず「契約概要」「注意喚起情報」「ご契約のしおり・約款」をご確認ください。

*記載内容は2026年4月1日現在のものであり、今後変更されることがあります。

ジブラルタ生命ではビデオ通話を利用した
**オンライン対面による
コンサルティングサービス**
を実施しています！



安全 / 安心 新型コロナウイルス感染症の予防の観点から、安心してご利用いただけます！

簡単 / 便利 家族と一緒に説明をお聞きいただけます！ご都合に合わせてご自宅からでも受けられます！



お客さまにご用意いただくもの

- PC、スマートフォン、タブレット端末
- インターネット接続環境

※ビデオ通話ではデータ通信が発生しますので、ご自宅Wi-Fi等に接続して利用されることを推奨します。



共济事業に関するお問い合わせは

共济事業(提携保険事業)提携会社

ジブラルタ生命保険株式会社

教職員専用ダイヤル：0120-37-9419

新しくリニューアルされました！



教職員業務の遂行に起因した**損害賠償請求**に！

2025年8月～2026年7月
加入のご案内

公益財団法人日本教育公務員弘済会 団体保険

教弘まなびや 〔教職員賠償責任保険〕



教職員個人が訴えられることも…

■授業中に生徒がケガ、先生個人に損害賠償請求。

損害賠償金 お見舞金



■生徒を注意したら人格権の侵害と訴訟を起こされる。

争訟費用 損害賠償金



■卒業アルバムの校正に誤りがあり、追加費用を負担した。

損失を補填する費用



1 教職員個人の**争訟費用**(弁護士費用等)および**損害賠償金**を補償！

2 **初期対応費用**も補償！
(身体障害を被った被害者への見舞金等)

3 **遡及補償** 初年度加入日より前に行った行為に起因する請求も補償！

4 **延長補償** 教職員でなくなった後になされた請求についても**5年間**補償！

5 **NEW!** 卒業アルバムの校正ミスなどの教職員業務で**個人が負担せざるを得なかった費用**を補償！

自動更新 2025年8月1日始期 2025年8月1日午後4時～
2026年8月1日午後4時(1年間)

中途加入の補償期間 毎月20日締切で、
締切日の翌月1日午前0時～2026年8月1日午後4時

募集期間 2025年6月1日(日)～2026年6月20日(土)

WEB 加入手続きは
こちらから

<https://nikkyoko-sompo.jp>



加入者(=被保険者)資格について

(公益財団法人日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方)

公立学校、国立学校および私立学校の教職員*

〔ご注意〕教育委員会・教育事務所の職員の方は、被保険者になれません。

*「教職員」とは、学校教育法に規定する学校の校長および教員ならびに部活動を指導する教育関係の職員等

教弘まなびや(教職員賠償責任保険)

保険金額(支払限度額)

	タイプ名	Mタイプ
補償内容 教職員業務中	他人の身体の障害、他人の財物の損壊、人格権侵害等に起因する賠償責任、争訟費用	1請求・保険期間中 / 1億円
	初期対応費用	1事故 / 100万円
	訴訟対応費用	1請求 / 100万円
	損失を補填する費用	1事故 / 10万円

年払保険料:6,240円

中途加入保険料はパンフレットでご確認ください。

※9月1日始期以降、中途加入される場合は、保険始期日までに指定口座への保険料の振込が必要です。

保険期間中に教職員でなくなった場合、教職員賠償責任保険は不要となりますので取扱代理店までお問い合わせください。

2025年2月作成 募集文書番号24T-002273



もっと詳しい内容を
知りたい方は、
こちらのパンフレットを
ご覧いただけます

このご案内は、「教職員賠償責任保険」の概要について説明したものです。保険の内容は、パンフレットをご覧ください。詳細は団体が保有する保険約款によりますが、ご不明な点がありましたら、代理店または引受保険会社東京海上日動火災保険株式会社におたずねください。ご加入に際しては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。

公益財団法人 日本教育公務員弘済会
<https://www.nikkyoko.or.jp/>

公益財団法人 日本教育公務員弘済会東京支部
取扱代理店 都教弘損害保険部
(株式会社 都教弘)

TEL 0120-88-4204 FAX 0120-66-3957
(<https://tokyoko.jp/>)
〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル8F

新しくリニューアルされました！

🏠 教育業務遂行中、日常生活の事故やトラブルに！

2025年8月～2026年7月
加入のご案内

公益財団法人日本教育公務員弘済会 団体保険

教弘まなびや 〔団体総合生活保険〕



(団体総合生活保険)
団体割引・損害率による割引あわせて

約 **37%** 割引

※天災危険補償部分の保険料は、
団体割引のみ適用となります。

1 ご本人のケガを入院・通院 1 日目から補償します。
学校行事中等のケガは倍額補償！

※天災(地震もしくは噴火またはこれらによる津波)によるケガについても補償します。
(特定学校行事中・宿泊旅行中・通勤途上等)

2 生徒の見舞い費用も補償！

(生徒がケガにより死亡または15日以上継続して入院した場合の入院見舞金、弔慰金等)

3 携行品損害・救護者費用等も補償！

4 示談交渉サービス付帯(国内のみ)

ご本人およびご家族の日常生活での
賠償事故を補償！

(国内で他人から預かった物等を損壊した場合の賠償事故も補償)

■自転車で他人にケガをさせる。

損害賠償金

自転車条例にも対応！

示談交渉サービス付帯
(国内のみ)



■部活動指導中にケガをする。

治療費



自動更新 2025年8月1日始期 2025年8月1日午後4時～2026年8月1日午後4時(1年間)

中途加入の補償期間 毎月20日締切で、締切日の翌月1日午前0時～
2026年8月1日午後4時

募集期間 2025年6月1日(日)～2026年6月20日(土)

WEB 加入手続きは
こちらから
<https://nikkyoko-sompo.jp>



加入者資格

(公益財団法人日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方)

- ① 公立学校の教職員
- ② 国立学校および私立学校の教職員
- ③ 教育委員会の職員
- ④ 教職員団体の役員及び職員
- ⑤ 日教弘および(株)日教弘の本部および各県の職員
- ⑥ ①～⑤の退職者

被保険者になれる方の範囲

(公益財団法人日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方)

- ① 公立学校の教職員
 - ② 国立学校および私立学校の教職員
- 【ご注意】教育委員会・教育事務所の職員の方は、被保険者になりません。
※「教職員」とは、学校教育法に規定する学校の校長および教員ならびに部活動を指導する教育関係の職員等

教弘まなびや(団体総合生活保険)保険金額(支払限度額)・保険料例

(年齢に関わらず保険料は一律です)

		タイプ名	※職種別Aの保険料です	
			MAタイプ (200万円)	MBタイプ (1,300万円)
補償内容	死亡・後遺障害	※特定の学校行事中・宿泊旅行中・通勤途上中の事故については()内の保険金額となります。	100万円	650万円
	重度後遺障害		100万円	650万円
	入院日額		3,200円 (6,400円)	6,400円 (12,800円)
	通院日額		1,800円 (3,600円)	3,600円 (7,200円)
	生徒見舞費用(1事故1生徒につき)		生徒が死亡(傷害) : 3万円限度 生徒が15日以上継続入院(傷害) : 1万円限度	
賠償責任	日常生活	他人の身体の障害、他人の財物の損壊に起因する賠償責任、争訟費用等	国内/無制限、国外/1億円	
	携行品損害(免責金額1事故3千円)		20万円	30万円
	救護者費用等		500万円	

	タイプ名	※職種別Aの保険料です	
		MAタイプ	MBタイプ
保険料	8月1日加入	10,230円	22,600円
	9月1日加入	9,360円	20,710円
	10月1日加入	8,530円	18,840円
	11月1日加入	7,670円	16,970円
	12月1日加入	6,810円	15,060円
	1月1日加入	5,970円	13,210円
	2月1日加入	5,130円	11,320円
3月1日加入	4,240円	9,390円	
4月1日加入	3,410円	7,530円	
5月1日加入	2,550円	5,650円	
6月1日加入	1,700円	3,740円	
7月1日加入	860円	1,890円	

●手術保険金のお支払い額は、入院保険金日額の10倍(入院中の手術)または5倍(入院中以外の手術)となります。傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。

●特定学校行事中・宿泊旅行中・通勤途上の事故については、死亡・後遺障害保険金、入院保険金、手術保険金、通院保険金は、倍額補償(例えばMAタイプ通常3,200円の入院保険金日額が、6,400円)となります。

●保険期間中に教職員でなくなった場合、団体総合生活保険(まなびや)における「特定学校行事中傷害の倍額支払」、「生徒見舞費用」に係る補償は不要となりますので取扱代理店までお問い合わせください。

2025年3月作成 募集文書番号24T-002273



もっと詳しい内容を
知りたい方は、
こちらのパンフレットを
ご覧いただけます

このご案内は、「団体総合生活保険(まなびや)」の概要について説明したものです。保険の内容は、パンフレットをご覧ください。詳細は団体が保有する保険約款によりますが、ご不明な点がありましたら、代理店または引受保険会社(東京海上日動火災保険㈱)におたずねください。ご加入に際しては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。

公益財団法人 日本教育公務員弘済会
<https://www.nikkyoko.or.jp/>

公益財団法人 日本教育公務員弘済会東京支部
取扱代理店 都教弘損害保険部
(株式会社 都教弘)

TEL 0120-88-4204 FAX 0120-66-3957
(<https://tokyoko.jp/>)
〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル8F

新しくリニューアルされました！

日常生活のケガやトラブルに。

公益財団法人日本教育公務員弘済会 団体保険

教弘フルガード 〔団体総合生活保険〕

教職員退職者やご家族の方もお得な団体割引でご加入いただけます。

1 ご自身のケガ 〔傷害補償〕

- 調理中に火傷した
- 自転車で転倒して骨折した
- 階段から落ちてケガをした

2 相手への補償 〔個人賠償責任補償〕

- 家族が自転車で他人にケガをさせた
 - 飼い犬が他人に噛みついてケガをさせた
- 自転車条例にも対応！ 示談交渉サービス付帯(国内のみ)

3 持ち物の補償 〔携行品損害〕

- 旅行先でカメラを落とした
- ゴルフプレー中にゴルフクラブを破壊した

4 費用の補償 〔救護者費用等〕

- 船舶で遭難、救助のヘリコプターに助けられた
- 旅行中にケガで緊急入院することになり、家族が現地に駆けつけた

2025年8月～2026年7月
加入のご案内

約 **37%** 割引
※天災危険補償部分の保険料は、団体割引のみ適用となります。



もっと詳しい内容を知りたい方は、こちらのパンフレットをご覧ください

のご案内は、「団体総合生活保険」の概要について説明したものです。保険の内容は、パンフレットをご覧ください。詳細は団体が保有する保険約款によりますが、ご不明な点がありましたら、代理店または引受保険会社 東京海上日動火災保険㈱におたずねください。ご加入に際しては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。

公益財団法人 日本教育公務員弘済会
<https://www.nikkyoko.or.jp/>

加入者資格

公益財団法人 日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方

- 公立学校の教職員
 - 国立学校および私立学校の教職員
 - 教育委員会の職員
 - 教職員団体の役員及び職員
 - 日教弘および株日教弘の本部および各県の職員
 - ①～⑤の退職者
- ※「教職員」とは、学校教育法に規定する学校の校長および教員ならびに部活動を指導する教育関係の職員等

会員のご家族の方も教弘フルガードに
お得な団体割引適用にご加入いただけます！

教弘フルガードの被保険者になれるご家族の範囲

- ご加入者の配偶者
 - ご加入者の子、親、兄弟
 - ご加入者と同居している「親族」(*)
- (*)親族とは加入者の6親等以内の血族または3親等以内の姻族

自動更新 **2025年8月1日始期** 2025年8月1日午後4時～2026年8月1日午後4時(1年間)

中途加入の補償期間 毎月20日締切で、締切日の翌月1日午前0時～2026年8月1日午後4時

募集期間 2025年6月1日(日)～2026年6月20日(土)

WEB 加入手続きは
こちらから
<https://nikkyoko-sompo.jp>



2025年2月作成 募集文書番号24T-002273

生命保険・損害保険 資料見積請求

FAX 0120-66-3957

★資料見積をご希望の方は下欄にご記入いただきFAXでお申込み下さい★

お電話でのお申込みも歓迎いたします。TEL.0120-88-4204 (損害保険部)

お名前					勤務先	勤務先電話:			
〒	職員番号				所属コード				
ご自宅住所					ご自宅電話				
					携帯電話				

●表紙下欄「個人情報の取扱いについて」に同意の上、お申込み下さい。

202604

ご希望の保険種目に○をして下さい。 ※生保と損保は別送付となります。

生命保険

() 新教弘保険

() ユース教弘保険

損害保険

() 教弘まなびや(月始期)

() 教職員収入ロングウェイサポート

※損害保険につきましては、令和6年度より福祉事業の参加資格が対象外となります。

東京支部での**事業申込み**は今まで通り、「職員番号」の記入が必要です。公益財団法人日本教育公務員弘済会(略称日教弘)が発行しております会員証に記載の**日教弘の会員番号**ではございませんのでご注意ください。

最終受益者は子どもたち

学校・教職員



各種の
公益事業

教弘保険

安心支える
たすけあいの輪

公益財団法人
日教弘東京支部

提携保険会社
ジブラルタ生命

70年以上に亘る
提携関係

弘済会協力団体一覧

- 東京都公立小学校長会
- 東京都中学校長会
- 東京都公立高等学校長協会
- 東京都立特別支援学校長会
- 東京都公立小学校副校長会
- 東京都公立中学校副校長会
- 東京都公立高等学校副校長協会
- 東京都立特別支援学校副校長会
- 東京都退職校長会
- 東京都公立学校退職教頭・副校長会連合会
- 東京都公立小中学校事務職員会
- 東京都立学校事務職員会
- 東京都教職員組合
- 東京都高等学校教職員組合
- 東京都公立学校教職員組合
- 東京都障害児学校教職員組合
- 東京都公立学校事務職員組合
- 東京都庁職員労働組合都立学校支部
- 東京私立学校教職員組合

※公益財団法人日本教育公務員弘済会（略称日教弘）の教育振興事業（奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業）及び福祉事業は教弘保険の契約者配当金により運営されており、日本の教育界に貢献しています。

編集・発行：公益財団法人 日本教育公務員弘済会東京支部
株式会社 都教弘
問い合わせ先：03-5210-4201